

令和8年第3回 区づくり推進横浜市会議員会議 次第

日 時 令和8年9月3日（木）

14時00分から

場 所 旭区役所新館2階 大会議室

1 座長挨拶

2 区長挨拶

3 議題

（1）令和7年度 旭区個性ある区づくり推進費の決算について ……資料1
【副区長】

（2）令和8年度 旭区個性ある区づくり推進費の執行状況について ……資料2
【副区長】

（3）令和9年度 予算編成に向けて【副区長】 ……資料3

令和 8 年 第 3 回

区づくり推進横浜市会議員会議資料

令和 7 年度 決算



旭区マスコットキャラクター
あさひくん

子育て世代をはじめ多くの方々に
選ばれ続ける「ふるさと旭」の実現

令和 8 年 9 月 3 日

旭 区



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク

©Expo 2027

目 次

令和7年度 旭区個性ある区づくり推進費 決算総括説明書	3
令和7年度 旭区個性ある区づくり推進費 事業別一覧表	4

自主企画事業費

I 安全・安心

1 災害に強い区づくり事業	6
2 地域安全安心普及推進事業	8
3 DV対策事業	9
4 安全で安心な食と生活環境支援事業	9

II 地域の力

1 あさひのつながり応援・発信事業	10
2 自治会町内会等の地域活動支援事業	11
3 旭ふれあい区民まつり	11
4 街の美化運動事業	12
5 区民スポーツ事業	12
6 文化芸術による心の豊かさ推進事業	13
7 青少年健全育成事業	14
8 子育て・若者支援事業	15
9 保育所地域子育て支援事業	17
10 地域福祉保健計画事業	18
11 地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業	18
12 健康生活支援事業	19
13 認知症をみんなでささえるまちづくり事業	20
14 高齢者生きがいづくり支援事業	20
15 障害者ネットワーク推進事業	21

III 魅力づくり

1 あさひ魅力発見事業	22
2 GREEN×EXPO 2027 へ向けた機運醸成事業	23
3 自然豊かな旭区魅力アップ事業～国際園芸博覧会の機運醸成～	25
4 旭区広報事業	26

IV 区民サービスの向上

1 区役所満足度向上事業	27
--------------	----

統合事務事業費

V 統合事業費	28
---------	----

令和7年度 旭区個性ある区づくり推進費 決算総括説明書

1 事業区分別実績

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差引	執行率
自主企画事業費	102,686,000	95,651,272	7,034,728	93.1%
一般管理費	808,064,000	804,970,472	3,093,528	99.6%
統合事務費	27,156,000	25,167,062	1,988,938	92.7%
統合事業費	24,231,000	21,557,504	2,673,496	89.0%
区庁舎・区民利用施設管理費(※)	756,677,000	758,245,906	▲ 1,568,906	100.2%
合 計	910,750,000	900,621,744	10,128,256	98.9%

※予算額に賃金水準改定に伴う指定管理料の補正予算額を含みます。

2 自主企画事業費執行実績

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差引	執行率
(1) 安全・安心	24,075,000	24,511,670	▲ 436,670	101.8%
主な事業				
災害に強い区づくり事業	12,362,000	12,457,201	▲ 95,201	100.8%
地域安全安心普及推進事業	9,760,000	10,197,297	▲ 437,297	104.5%
(2) 地域の力	54,062,000	47,185,633	6,876,367	87.3%
主な事業				
あさひのつながり応援・発信事業	6,924,000	6,577,151	346,849	95.0%
子育て・若者支援事業	5,563,000	5,274,356	288,644	94.8%
(3) 魅力づくり	16,411,000	14,824,620	1,586,380	90.3%
主な事業				
あさひ魅力発見事業	3,471,000	2,918,386	552,614	84.1%
GREEN×EXPO 2027へ向けた機運醸成事業	7,873,000	7,842,442	30,558	99.6%
(4) 区民サービスの向上	8,138,000	9,129,349	▲ 991,349	112.2%
主な事業				
区役所満足度向上事業	8,138,000	9,129,349	▲ 991,349	112.2%
合 計	102,686,000	95,651,272	7,034,728	93.1%

3 一般管理費執行実績

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差引	執行率
統合事務費	27,156,000	25,167,062	1,988,938	92.7%
統合事業費	24,231,000	21,557,504	2,673,496	89.0%
区庁舎・区民利用施設管理費	756,677,000	758,245,906	▲ 1,568,906	100.2%
合 計	808,064,000	804,970,472	3,093,528	99.6%

事業別一覧表

令和7年度 旭区個性ある区づくり推進費 決算総括説明書

(単位：千円)

事業名			予算額	決算額	執行率	課 名
自主企画事業	Ⅰ 安全・安心					
	1	災害に強い区づくり事業	12,362	12,457	100.8%	総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課
	2	地域安全安心普及推進事業	9,760	10,197	104.5%	地域振興課
	3	D V対策事業	803	760	94.6%	こども家庭支援課
	4	安全で安心な食と生活環境支援事業	1,150	1,097	95.4%	生活衛生課
	Ⅱ 地域の力					
	1	あさひのつながり応援・発信事業	6,924	6,577	95.0%	区政推進課 地域振興課 福祉保健課
	2	自治会町内会等の地域活動支援事業	4,586	4,019	87.6%	地域振興課
	3	旭ふれあい区民まつり	3,300	3,300	100.0%	地域振興課
	4	街の美化運動事業	428	416	97.2%	地域振興課
	5	区民スポーツ事業	3,026	3,006	99.3%	地域振興課
	6	文化芸術による心の豊かさ推進事業	6,351	4,800	75.6%	地域振興課
	7	青少年健全育成事業	590	573	97.1%	地域振興課
	8	子育て・若者支援事業	5,563	5,274	94.8%	こども家庭支援課
	9	保育所地域子育て支援事業	7,885	7,873	99.8%	こども家庭支援課
	10	地域福祉保健計画事業	7,478	4,567	61.1%	福祉保健課
	11	地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業	3,638	3,478	95.6%	福祉保健課
	12	健康生活支援事業	2,604	1,983	76.2%	福祉保健課
	13	認知症をみんなでささえるまちづくり事業	454	417	91.9%	高齢・障害支援課
	14	高齢者生きがいづくり支援事業	568	337	59.3%	高齢・障害支援課
	15	障害者ネットワーク推進事業	667	567	85.0%	高齢・障害支援課
	Ⅲ 魅力づくり					
	1	あさひ魅力発見事業	3,471	2,918	84.1%	地域振興課
	2	GREEN×EXPO 2027へ向けた機運醸成事業	7,873	7,842	99.6%	区政推進課
	3	自然豊かな旭区魅力アップ事業	1,710	1,633	95.5%	区政推進課
	4	旭区広報事業	3,357	2,431	72.4%	区政推進課
Ⅳ 区民サービスの向上						
1	区役所満足度向上事業	8,138	9,129	112.2%	総務課	
合 計		102,686	95,651	93.1%		

※千円未満を四捨五入しているため、合計額とは一致していない場合があります。

(単位：千円)

事業名			予算額	決算額	執行率	課 名
V 統 合 事 務 事 業 費	統合事務費		27,156	25,167	92.7%	総務課
	統 合 事 業 費	1 広報よこはま あさひ区版発行事業	10,750	9,501	88.4%	区政推進課
		2 広聴・相談事業	2,383	2,379	99.8%	区政推進課
		3 クリーンタウン横浜事業	1,510	1,467	97.2%	地域振興課
		4 緊急時情報システム運用事業	907	839	92.5%	総務課
		5 スポーツ推進委員支援費	4,191	3,222	76.9%	地域振興課
		6 青少年指導員事業	2,500	2,500	100.0%	地域振興課
		7 学校・家庭・地域連携事業	1,810	1,470	81.2%	こども家庭支援課
		8 健康づくり月間	180	180	100.0%	福祉保健課
	合 計		51,387	46,725	90.9%	

事業名	予算額	決算額	執行率	課 名
区庁舎・区民利用施設管理費（※）	756,677	758,246	100.2%	総務課 地域振興課 土木事務所

※予算額に賃金水準改定に伴う指定管理料の補正予算額を含みます。

I 安全・安心

新・・・新規事業

拡・・・拡充事業

DX・・・デジタル技術を活用して事業転換を行った事業

I - 1		事業内容
災害に強い区づくり事業		地域防災関係諸団体の自主防災力の向上及び区役所の災害対応力の向上を目的に、防災活動団体への各種支援、区が独自に発信する情報受伝達の円滑、迅速な体制維持及び区民の防災意識の向上を図りました。
予算額	12,362 千円	
決算額	12,457 千円	
差 引	▲95 千円	
執行率	100.8%	
総務課、福祉保健課 高齢・障害支援課		1 拡 防災活動事業
		【予算：10,142 千円 決算：10,236 千円 差引：▲94 千円】
		(1) 連合町内会が行う防災啓発活動の開催支援（6～3月：19 連合で実施）
		(2) 地域防災拠点間の相互連携や取組の共有化に向けた拠点合同による机上訓練を3回実施（12月1・13・19日、20 拠点 44 人参加）
		(3) 共助に係る防災講座（対象：自治会町内会等）について、集合講座（会場：区役所）を2回（9月25日、12月6日）、出前講座を8回（10～2月）実施（延べ189 人参加）
		(4) <u>出前講座実施結果の横展開を目的とした事例報告会を開催（3月11日、137 人参加）</u>
		(5) 気軽に参加ができる体験型防災イベント（防災スリッパ作成等）を二俣川駅で実施（11月8日）
		(6) 各種団体等のイベント等への参加などによる積極的な防災啓発（通年）
		2 災害ボランティア連絡会補助事業
防災講座（出前講座）		【予算：150 千円 決算：150 千円 差引：0 千円】
		(1) 災害ボランティア連絡会への補助金交付による活動支援（通年）
体験型防災イベント		(2) 総会・会員向け研修会（6月10日）、地域防災拠点向け研修会（11月15日）の開催支援
		3 帷子川改修予定区間カメラ管理事業
ペット避難グッズの 展示・啓発の様子		【予算：810 千円 決算：763 千円 差引：47 千円】
		河川改修途中の帷子川流域設置の WEB 監視カメラ（1か所）の維持管理（設置箇所：帷子川・大栗橋付近）
		4 災害時医療事業【予算：518 千円 決算：469 千円 差引：49 千円】
		(1) 医療救護隊巡回診療用資器材の更新・充実
		(2) 医療関係団体・警察・消防等で構成する災害医療連絡会議の開催（2月17日 関係機関間の情報共有体制検討等）
		(3) 通信訓練（年6回 4月、6月、8月、10月、12月、2月）
		(4) のぼり旗掲出訓練等（10月20日～22日）
		5 拡 福祉避難所開設・運営支援事業
		【予算：366 千円 決算：495 千円 差引：▲129 千円】
		(1) 福祉避難所連絡会開催（第1回7月3日、第2回2月16日）
		(2) 初動対応訓練（10月16日）及び開設・運営訓練（10月23日、27日、11月19日、27日）への支援、自己チェック表による点検（70 施設中 58 施設）
		(3) <u>福祉避難所の災害対応力向上にむけたコーディネーター派遣（11月～1月 9 施設 施設平面図を活用した発災時シミュレーション訓練、備蓄物品の使用訓練、福祉避難所の事例講話等）</u>

	6 災害時のペット対策啓発事業 【予算：376 千円 決算：344 千円 差引：32 千円】 (1) 飼い主に対する広報（9 月）、イベント等を活用した周知・啓発（5 件） 飼い主向け啓発チラシの作成（2 月） (2) 地域防災拠点に対する啓発、訓練等支援 ・拠点総会での啓発（6 月 5 日） ・運営委員会への訓練に向けた説明（5 拠点） ・ペット同行避難訓練の支援（3 拠点）	
事業指標 (事業指標に対する成果)	防災訓練・講習会等の実施回数	訓練等に参加したことがある方の割合
	86 回（76 回）	70%（54%）

I-2	事業内容	
地域安全安心普及推進事業	自治会町内会や警察などの関係機関と連携し、安全・安心なまちづくりを推進しました。区民の防犯・交通安全意識の啓発・向上を図りました。	
予算額	9,760千円	
決算額	10,197千円	
差引	▲437千円	
執行率	104.5%	
地域振興課		
 スケアードストレイト方式による交通安全教室  ランドセルカバー	1 地域防犯推進事業【予算：2,612千円 決算：2,257千円 差引：355千円】 (1) 防犯・防災・交通安全啓発イベント「あさひ安全安心表彰式」の開催（9月30日） (2) 旭区まちぐるみ地域防犯推進事業助成金交付による地域活動支援（通年） (3) 区内在住の65歳以上の方に、迷惑電話防止機能を有する機器を貸与（貸出回数：令和7年126台(令和5年6月貸与開始から累計402台) 2 こども安全安心事業【予算：910千円 決算：908千円 差引：2千円】 (1) こども110番の家実行委員会への補助金交付による活動支援 (2) 区内小学校の新入学児童へ防犯ブザー配布（約2,000個） 3 地域交通安全対策【予算：455千円 決算：569千円 差引：▲114千円】 (1) 中高生を対象にしたスケアードストレイト方式による交通安全教室の実施（9月12日、11月6日、11月20日） (2) 交通安全シルバーリーダーを対象とした研修会等の実施 ・代表者会議開催（8月28日、11月21日） ・旭区交通安全シルバーリーダー連絡協議会全体研修会（5月21日） ・シルバーリーダー養成研修会（11月10日） (3) 交通安全キャンペーンへの参加（4月5日、7月11日、9月18日、12月10日） 4 スクールゾーン対策 【予算：5,470千円 決算：6,235千円 差引：▲765千円】 (1) 区内小学校24校の対策協議会から区に要望が出された項目への対応 ・路面表示の新設、更新 ・注意を喚起する標識（蛍光幕・固定バンド）の配付 (2) 区内小学校の新入学児童へランドセルカバー配付（約2,000枚） 5 違法駐車追放等対策【予算：313千円 決算：228千円 差引：85千円】 違法駐車追放等地区協議会への補助金交付による活動支援	
事業指標 (事業指標に対する成果)	協議会の要望に対するスクールゾーンの対応割合	振り込め詐欺対策支援満足度
	90% (61%)	100% (89%)

スケアードストレイト方式
による交通安全教室

ランドセルカバー

I-3		事業内容	
DV対策事業		女性弁護士によるDV法律相談を実施し、離婚や親権など法律的問題の解決を図りました。また、臨床心理士による個別カウンセリングを実施し、心理的ケアを行うことで、DV被害女性の尊厳の回復や精神的自立につなげました。 1 DV相談事業【予算：803千円 決算：760千円 差引：43千円】 (1) 離婚や親権、財産など法律的問題の解決に向け、女性弁護士による法律相談を実施（27人/36回実施） (2) DVによる心的外傷ストレス（PTSD）等の心理的ケアのため、臨床心理士による個別カウンセリングを実施（21人/36回実施）	
予算額	803千円		
決算額	760千円		
差 引	43千円		
執行率	94.6%		
こども家庭支援課			
事業指標 (事業指標に対する成果)		法律相談・個別カウンセリング実施回数	法律相談・個別カウンセリング数
		72回（72回）	60人（48人）

I-4		事業内容	
安全で安心な食と生活環境支援事業		安全で安心な生活環境づくりのため、飲食店や食事ボランティア等への衛生対策啓発の実施、飼い主のいない猫についてTNR(T:捕獲、N:不妊去勢手術、R:元に戻す)活動等を推進、犬の飼い主へのマナー啓発を実施しました。 1 DX 食の安全・安心サポート事業 【予算：309千円 決算：395千円 差引：▲86千円】 (1) 配食ボランティア等への食中毒予防啓発としてチラシ（衛生管理チェックリスト入）の配布や講習会を実施（講習会：5回124人） (2) 一般区民向けに感染症及び食中毒予防と手洗いの重要性を啓発（チラシ：1,878枚、手洗いチェッカー貸出：13回、動画視聴：497回） (3) タブレット端末を活用した窓口手続のDX化（書かない窓口）の推進手続きDX化の検討及び申請フォームの作成 2 DX 飼い主のいない猫対策事業 【予算：555千円 決算：546千円 差引：9千円】 (1) 飼い主のいない猫の問題解決のために活動するボランティアの育成・支援 ・ボランティア向け連絡会（6月12日） ・一般区民向け研修会（10月25日、40人） ・保護猫譲渡会の後援 計7回 (2) 相談のあった地域に向けたTNR活動に関する啓発動画の作成（12月） 3 動物適正飼育推進等啓発事業 【予算：248千円 決算：155千円 差引：93千円】 (1) 旭区わんわんパトロール(犬の飼い主マナー向上啓発及び地域防犯見守り活動ボランティア)の隊員募集（新規隊員39人） (2) 隊員向け活動支援のための交流会（10月2日、5人）、マナー講習会の開催（2月26日、15人） 4 ハチの駆除サポート事業【予算：38千円 決算：0千円 差引：38千円】 (1) 高齢者等へのアシナガバチ駆除支援（2件） (2) ハチの駆除に関するウェブ相談受付・対応（11件）	
予算額	1,150千円		
決算額	1,097千円		
差 引	53千円		
執行率	95.4%		
生活衛生課			
 わんわんパトロール 腕章・リード標識  飼い主のいない猫対策 講習会チラシ			
事業指標 (事業指標に対する成果)		登録ボランティアによるTNR支援頭数	飼い主のいない猫に関する困りごとの相談件数
		200頭（95頭）	100件（50件）

II 地域の力

II-1		事業内容	
あさひのつながり応援・発信事業		区民の地域への関心を高め、地域でのつながりや地域への愛着を深めることを目的として、地域人材支援及び地域の魅力発信の取組を一体的に進めました。	
予算額	6,924 千円	1 拡 市民活動支援センター（みなくる）事業 【予算：1,498 千円 決算：1,267 千円 差引：231 千円】 (1) 市民活動・生涯学習に係る相談や機材貸出、研修室等の提供や資料配架 (2) 情報誌「みなくるだより」の発行（5、8、11、2月） (3) 地域活動に参加・参画する区民を増やすことを目的とした講座等の実施（まちの楽校：毎月1回、延べ151人参加、あさひみらい塾：9～11月、オープン講座38人受講、連続講座9人受講）	
決算額	6,577 千円		
差 引	347 千円		
執行率	95.0%		
地域振興課、区政推進課 福祉保健課		2 あさひの魅力発信事業 【予算：2,000 千円 決算：1,948 千円 差引：52 千円】 (1) 区民ライター養成講座開催（7月～11月、計4回開催、8人受講） (2) <u>区民ライターへのフォローアップを実施（5回、参加者6名）</u> (3) <u>あさひ魅力発信サイトや相鉄 Style アプリ等で区民ライターの記事の公開（13件、累計26件）</u>	
 地域の担い手 養成講座の様子		3 拡 あさひのつながり応援補助金 【予算：646 千円 決算：354 千円 差引：292 千円】 ・事業を立ち上げようとする地域活動団体への補助金交付による活動支援 ・補助対象：地域課題の解決に向けて新規に取り組む事業 ・補助金上限額：5万円（補助率：10分の9） ・交付実績：7事業（相談19件うち交付7件）	
 公園の魅力向上を目的とした取組の様子 （中尾町かがやき公園）		4 多様なパートナーと連携した地域課題解決推進事業 【予算：1,780 千円 決算：2,363 千円 差引：▲583 千円】 (1) 多様な主体が連携した地域課題解決の取組を推進（通年） ・公園の魅力向上を目的とした取組（6年度～） NPO 法人ハマのトウダイと連携協定を締結し、地域と一緒に公園を活用した魅力づくりを目的に、中尾町かがやき公園で実証実験を実施 ・郊外部における働く場の創出に関する実証実験（5～9年度） 左近山団地の「トリオ左近山」にて、UR 都市機構・(株)Goldilocks と地域のつながりづくりにも資する働く場として実証実験を実施 (2) 地域における多様な活動を「旭区 SDGs 月間」として PR（8月～10月）（7年度：計74件）	
5 新 地域データ活用支援事業 【予算：1,000 千円 決算：645 千円 差引：355 千円】 第5期旭区地域福祉保健計画策定を契機に、「地域のつながりづくり」に資する地域情報を集約し、データ活用しやすい形で提供 ・地区別人口推計データのホームページへの掲載（5・12月） ・地区の統計データや地域資源、地図情報等の作成（通年）			
事業指標 （事業指標に対する成果）		区民ライターによる記事投稿件数	地域活動継続団体（あさひのつながり応援補助金助成団体）
		20 件（13 件）	35 団体（36 団体）

Ⅱ-2		事業内容	
自治会町内会活動支援事業		行政と地域住民を結ぶ基礎的な自主的任意組織である自治会町内会と行政との円滑な連携の構築を図り、自治会町内会活動を区民に対しPRし、活動の活性化や自治会町内会への加入促進を図りました。	
予算額	4,586 千円	1 地域活動のつどい【予算：172 千円 決算：223 千円 差引：▲51 千円】 旭区独自の制度として自治会町内会役員（5 年以上・会長除く）を対象に功労者を決定し、受賞者に感謝状と記念品を贈呈（1 月 19 日）	
決算額	4,019 千円		
差 引	567 千円		
執行率	87.6%		
地域振興課		2 自治会町内会長感謝会 【予算：1,104 千円 決算：993 千円 差引：111 千円】 (1) 自治会町内会長（5 年以上）を対象に永年在職者を表彰 (2) 10 年以上の会長は、市長表彰（3 月 6 日）	
 自治会町内会長感謝会		3 自治会への資料等配送費 【予算：1,760 千円 決算：1,706 千円 差引：54 千円】 区連会で承認を受けた会議資料等を各自治会町内会に配送	
 区連会 HP		4 加入促進の PR【予算：550 千円 決算：546 千円 差引：4 千円】 (1) 区連会ホームページによる自治会町内会への加入促進 (2) 加入促進リーフレットの改訂 (3) SNS・地域紙等の様々な媒体への広告掲載（地域紙：8 月、SNS：2・3 月）	
事業指標 (事業指標に対する成果)		5 DX 地域活動における ICT 活用支援 【予算：1,000 千円 決算：560 千円 差引：440 千円】 アドバイザー派遣や活用事例の紹介等を通じて自治会町内会等の ICT 活用の支援をモデル実施（11 月～3 月、7 団体）	
		受賞者数（つどい及び感謝会）	自治会町内会加入率
		60 人（80 人）	80%（72%）

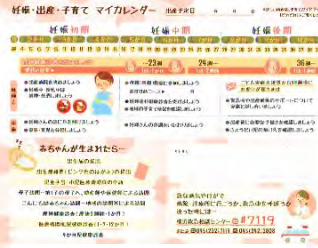
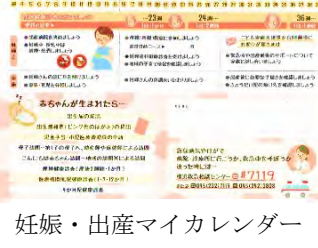
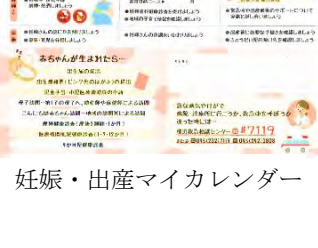
Ⅱ-3		事業内容	
旭ふれあい区民まつり		旭ふれあい区民まつりの開催を通じ、地域の多様な活動の紹介、区民相互の交流、旭区の魅力の発信を行うことにより、地域の連帯感を深め、ふるさと意識の高揚を図りました。	
予算額	3,300 千円	1 旭ふれあい区民まつり 【予算：3,300 千円 決算：3,300 千円 差引：0 千円】 旭ふれあい区民まつり実行委員会への補助金交付による活動支援 【開催概要】 ・10 月 19 日開催 ・場所：旭区役所、旭公会堂、鶴ヶ峰商店街協同組合駐車場、鎧の渡し緑道、旭区市民活動支援センター「みなくる」等 ・内容：ステージイベント、健康フェア、子ども向け体験コーナー、区内農産物販売、情報・体験コーナー、ミニ商店街、協賛企業 PR ブース、スタンプラリー、ワークショップ、GREEN×EXPO 2027PR 等	
決算額	3,300 千円		
差 引	0 千円		
執行率	100%		
地域振興課			
 ステージイベント  GREEN×EXPO 2027 PR			
事業指標 (事業指標に対する成果)		来場者数	来場者満足度
		35,000 人（約 40,000 人）	80%（97%）

Ⅱ-4		事業内容	
街の美化運動事業		区民・事業者・行政が協働して、地域清掃活動や不法投棄防止対策を実施し、清潔できれいな街づくりを推進しました。	
予算額	428 千円		
決算額	416 千円		
差 引	12 千円		
執行率	97.2%		
地域振興課		1 街の美化清掃【予算：122 千円 決算：78 千円 差引：44 千円】 (1) 地元町内会・商店街と区役所職員との協働による鶴ヶ峰駅周辺の清掃（毎月第4金曜日 8時から8時30分で実施） (2) 街の美化推進功労者表彰の実施（9月30日） （※「あさひ安全安心表彰式」と同時開催）	
		2 不法投棄防止対策【予算：306 千円 決算：338 千円 差引：▲32 千円】 (1) 不法投棄防止看板やポイ捨て・歩きたばこ防止シールの作製及び配布 (2) 委託業者による夜間パトロールの実施（1月～2月） (3) 警報装置の維持管理（通年）	
鶴ヶ峰駅周辺の清掃			
事業指標 (事業指標に対する成果)		地域清掃の実施回数	区民意識調査ごみ対策に対する満足度
		12 回 (11 回)	57.5% (55.8%)

Ⅱ-5		事業内容	
区民スポーツ事業		スポーツを通じて、区民の体力向上・健康維持、青少年の健全育成及び地域の連携を促すとともに、人や地域のつながりを密接にし、地域の活性化を図りました。	
予算額	3,026 千円		
決算額	3,006 千円		
差 引	20 千円		
執行率	99.3%		
地域振興課		1 スポーツ協会事業【予算：400 千円 決算：400 千円 差引：0 千円】 (1) 旭区スポーツ協会（13部により構成）への補助金交付による、活動支援 (2) 各種競技会の企画・運営・実施（通年）（43大会実施）	
		2 旭区民スポーツ祭事業 【予算：2,273 千円 決算：2,254 千円 差引：19 千円】 (1) 旭区民スポーツ祭実行委員会への補助金交付による活動支援 (2) 連合地区対抗で10種目を競う旭区独自の総合スポーツ競技大会 (3) 区内各地で区内の小学生から高齢者までを対象に実施（6月～12月） (4) 総合開会式（6月21日）、表彰式（11月29日）	
旭区民スポーツ祭 少年野球優勝チーム		3 旭区大なわとび大会事業【予算：353 千円 決算：352 千円 差引：1 千円】 (1) 旭区大なわとび大会実行委員会への補助金交付による活動支援 (2) 各地区で予選を行い、本大会を旧若葉台西中学校にて開催 （2月1日 参加人数 314人）	
事業指標 (事業指標に対する成果)		各種スポーツ大会参加者数	週に1回以上スポーツを行っている区民の割合
		5,000 人 (5,017 人)	60% (62.8%)

Ⅱ-6		事業内容	
文化芸術による心の豊かさ推進事業		身近な文化芸術環境の提供と心豊かな区民生活の充実を図るため、文化芸術活動に関する事業の実施・支援を行いました。旭区読書活動推進目標に基づき、活発な読書活動を推進するための事業を展開しました。	
予算額	6,351 千円	1 文化芸術活動支援事業 【予算：3,746 千円 決算：2,207 千円 差引：1,539 千円】 (1) 旭区内で開催される、区民に開かれた文化芸術活動に対し、補助金交付、広報協力等を支援 (2) 補助金交付決定（4月1日）、事業実施（通年）、次年度事業公募・審査（1月～3月） (3) 令和7年度対象事業 一般支援事業：コンサート、美術展、茶花道等26事業 特別支援事業：舞台、ダンスイベント、アートワークショップ等4事業 ※令和7年度特別支援事業：主に子ども（乳幼児～10代まで）を対象とした次世代育成や青少年の文化活動の充実を図る事業が対象 (4) ろびーぎゃらりー（区役所1階展示スペース）の運営 2 横浜旭ジャズまつり支援事業 【予算：2,000 千円 決算：2,000 千円 差引：0 千円】 (1) 「横浜旭ジャズまつり」の実行委員会への補助金の交付、活動支援、広報PRの協力を実施 (2) アマチュア公開オーディション（5月25日、旭公会堂） (3) '25 横浜旭ジャズまつり（8月31日、こども自然公園野球場） 3 読書活動推進事業 【予算：605 千円 決算：594 千円 差引：11 千円】 (1) 第三次横浜市民読書活動推進計画に基づき、「旭区読書活動推進目標（計画期間：令和7年度～令和11年度）」策定及び「旭区 本と出会う場所マップ」の改訂（3月発行） (2) 「第三次旭区読書活動推進目標」の3つの目標に基づく地域の読書活動推進とともに、「旭区本と出会う場所マップ」の活用により、身近な地域で本と触れ合う機会を創出 【目標と主な取組み】 〈目標1 ドキドキ読書活動 未来を担う子どもたちの読書活動の推進〉 ・中高生世代向けPOPを作成する講座（7月25日、白根地区センター、13人） 〈目標2 わくわく読書活動 市民の読書活動の環境と機会の充実〉 ・読書の楽しさを知る講演会の開催（3月8日、旭公会堂、356人） ・朗読コンサート＆ワークショップの開催（2月14日、白根地区センター、34人） ・区内読書施設の連絡会の開催（7月1日、13施設） 〈目標3 いきいき読書活動 読書バリアフリーの推進〉 ・区内読書関連施設への「りんごの棚」の追加設置（4か所）	
決算額	4,800 千円		
差 引	1,551 千円		
執行率	75.6%		
地域振興課			
 ‘25 横浜旭ジャズまつり			
 第三次旭区読書活動推進目標			
 夏休みPOPづくり大作戦！			
 POP 展示風景（区内書店）			
事業指標		文化関連事業参加者数	文化支援事業参加者満足度
(事業指標に対する成果)		20,000 人 (14,458 人)	80% (91.0%)

Ⅱ-7		事業内容			
青少年健全育成事業		青少年の興味・関心を広げるため、主に小中学生向けの体験講座を実施しました。また、青少年団体が行う青少年健全育成を目的とした事業に対し、補助金を交付し活動を支援しました。			
予算額	590 千円				
決算額	573 千円				
差 引	17 千円				
執行率	97.1%				
地域振興課		1 こども未来発見事業【予算：434 千円 決算：377 千円 差引：57 千円】			
 あさひわくわく科学ラボ (かんたん工作)  GREEN×EXPO 2027 機運醸成イベント (ワークショップ)  絵画制作パネル展示 (二俣川駅)		(1) あさひわくわく科学ラボ 内容：かんたん工作・レモン電池の実験 開催日：8 月 14 日 参加者：小学 1 ～ 3 年生 10 組 20 人（26 組 52 人申込み） 小学 4 ～ 5 年生 10 人（12 人申込み）			
		(2) GREEN×EXPO 2027 機運醸成イベント 『中学生が描く、50 年後のワクワクする未来』 (絵画制作ワークショップ) 内容：区内中学生を対象に、GREEN×EXPO 2027 の開催テーマである「幸せを作る明日の風景」等の理念や開催目的などを踏まえ、自由な発想でプロのデザイナーのアドバイスのもと絵画を制作 開催日：1 月 25 日 参加者：中学生 3 人（7 人申込み） 参加校：3 校（万騎が原、希望が丘、南希望が丘） パネル展示：二俣川駅（3 月 14 日） 旭区総合庁舎（3 月 30 日～4 月 6 日）			
		2 青少年団体活動補助事業			
		【予算：156 千円 決算：196 千円 差引：▲40 千円】			
		区内青少年の健全育成を図ることを目的として青少年団体が行う事業への補助金交付による活動支援			
		(1) 旭区子ども会育成連絡協議会（3 事業）			
		(2) 旭区ボーイスカウト・ガールスカウト連絡会（1 事業）			
		事業指標		こども未来発見事業参加者数	こども未来発見事業参加者満足度
		(事業指標に対する成果)		60 人 (33 人)	80% (100%)

Ⅱ-8	事業内容
子育て・若者支援事業	育児不安が発生しやすい乳幼児期を対象に、気軽に子育ての相談ができる窓口や、地域における子育て支援についての情報を提供することで、他者とのつながりの中で安心して子育てができる環境づくりに取り組みました。また、障害のある子どもとその養育者の交流や活動の場を提供するとともに、困難を抱える若者への社会参加を促進することで、すべての子どもを地域で支えるネットワークづくりに寄与しました。
予算額	
決算額	
差 引	
執行率	
こども家庭支援課	1 妊娠期支援事業【予算：360 千円 決算：282 千円 差引：78 千円】 (1) 「妊娠・出産マイカレンダー」を妊娠届の面接時に配布 (2 種、各 1,429 部) (2) 両親教室について、全市的に実施されている平日分に加え、土曜日に追加開催（4 回 計 53 組） 2 ☒ 乳幼児期支援事業 【予算：3,467 千円 決算：3,329 千円 差引：138 千円】 (1) 乳幼児健診の待ち時間に栄養・歯科・育児講座を実施（74 回） (2) 第 1 子の 0 歳児の養育者を主な対象に、赤ちゃん教室を実施（112 回） (3) 子育てガイドブック「とことこ」を旭区子育てポータルサイトと統合し、子育て応援サイト・アプリ「パマトコ」と連携することで地域密着型の子育て情報を提供 3 ☒ 発達障害児等支援事業 【予算：581 千円 決算：252 千円 差引：329 千円】 (1) 発達障害児や先天性疾患の子どもを持つ養育者と支援者を対象とした自主活動、「えくぼ教室」、「ふくっこの会」の開催を支援（6 回） (2) 障害児通所支援事業所案内「あさひっ子」をデジタル化し、更新。区役所窓口において案内を実施 4 児童虐待予防事業【予算：479 千円 決算：881 千円 差引：▲402 千円】 (1) 幼児期の関わり方について、「子育てのヒント」リーフレットを印刷・配布（3 種：合計 2,000 部） (2) 育児不安を抱える養育者を対象に、ヨガやグループミーティングを通して、不安の解消を図る教室「アンダンテ」を実施（12 回、延べ 49 人参加） (3) 乳児早期から養育者と子どもの絆形成を目的とした教室「ベビーマッサージ教室」を実施（8 回、延べ 46 組参加） (4) 児童虐待防止推進月間に合わせ、保育園児がオレンジリボンをテーマに制作した絵画作品とバルーンアート作品を区役所内に展示。その作品を活用したオリジナルカレンダーを作成・配布（500 部） 5 子育てネットワーク構築事業 【予算：559 千円 決算：463 千円 差引：96 千円】 (1) 区民と関係機関・行政との協働により、安心して子育てができるまちづくりを目指し、「子育て支援連絡会」を実施（3 回実施） (2) 窓口や家庭訪問の際にタブレットを利用し、子育て情報等を案内
 妊娠・出産マイカレンダー	
 障害児通所支援事業所案内「あさひっ子」	
 「子育てのヒント」	

	6 困難を抱える若者支援事業 【予算：117 千円 決算：66 千円 差引：51 千円】 (1) ひきこもり等の困難を抱える若者の社会参加や就労への意欲醸成を目指し、社会体験機会として区役所各課で開催する講演会等を活用（12 回、44 人） (2) ひきこもり等への理解促進のため、区役所と関係機関が連携して区民まつりに出展（10 月開催、参加者 53 人）	
事業指標 （事業指標に対する成果）	赤ちゃん教室開催回数	子育ての不安の解消につながったと回答した養育者の割合
	112 回（112 回）	80%（97%）

Ⅱ-9		事業内容																									
保育所地域子育て支援事業		保育所における養育支援を強化するため、私立保育所及び幼稚園に臨床心理士を派遣するほか、保育士を対象に研修を実施しました。また、市立保育所を地域の子育て支援の場として活用し、交流保育や園庭開放等を実施することで、未就園児の親子でも気軽に遊びに行ける場を提供しました。さらに、保育・教育施設が子育て応援イベント「あさひ子育てマルシェ」を連携して実施することを通じ、連携強化及び子育て支援に取り組みました。																									
予算額	7,885 千円																										
決算額	7,873 千円																										
差 引	12 千円																										
執行率	99.8%																										
こども家庭支援課																											
		1 拡 保育所を活用した養育支援強化事業																									
養育支援強化事業 保育士への研修		【予算：5,157 千円 決算：5,331 千円 差引：▲174 千円】																									
		(1) 私立保育所及び幼稚園の要請に応じて臨床心理士を施設に派遣し、児童の成長過程や個性に寄り添った保育の方法について、相談支援を実施 (81 回実施)																									
		(2) 家庭での養育環境に支援を必要とする要保護児童等について、保育所等の中で健全な育ちを促すことができるように、臨床心理士を交えた支援方針の検討を実施 (54 回実施)																									
		(3) 児童虐待の専門家による保育施設の保育士等を対象に研修を開催 (7月3日：参加者 60 人、2月5日：参加者 60 人)																									
		2 保育のひろば事業【予算：849 千円 決算：829 千円 差引：20 千円】																									
あさひ子育てマルシェ (あさひくん体操)		区内 4 か所において、子育て支援施設や団体が連携して遊びや食育、施設の紹介等を行う子育て応援イベント「あさひ子育てマルシェ」を実施																									
		<table><tr><th>日時</th><th>場所</th><th>参加組数</th></tr><tr><td>9 月 9 日</td><td>希望が丘地区センター</td><td>42 組</td></tr><tr><td>9 月 19 日</td><td>サンハート</td><td>53 組</td></tr><tr><td>10 月 28 日</td><td>白根地区センター</td><td>52 組</td></tr><tr><td>10 月 30 日</td><td>鶴ヶ峰地域ケアプラザ</td><td>25 組</td></tr><tr><td>11 月 12 日</td><td>若葉台地区センター (ミニマルシェ)</td><td>5 組</td></tr><tr><td>11 月 18 日</td><td>万騎が原地域ケアプラザ (ミニマルシェ)</td><td>12 組</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>189 組</td></tr></table>		日時	場所	参加組数	9 月 9 日	希望が丘地区センター	42 組	9 月 19 日	サンハート	53 組	10 月 28 日	白根地区センター	52 組	10 月 30 日	鶴ヶ峰地域ケアプラザ	25 組	11 月 12 日	若葉台地区センター (ミニマルシェ)	5 組	11 月 18 日	万騎が原地域ケアプラザ (ミニマルシェ)	12 組	計		189 組
日時	場所	参加組数																									
9 月 9 日	希望が丘地区センター	42 組																									
9 月 19 日	サンハート	53 組																									
10 月 28 日	白根地区センター	52 組																									
10 月 30 日	鶴ヶ峰地域ケアプラザ	25 組																									
11 月 12 日	若葉台地区センター (ミニマルシェ)	5 組																									
11 月 18 日	万騎が原地域ケアプラザ (ミニマルシェ)	12 組																									
計		189 組																									
あさひ子育てマルシェ (絵本読み聞かせ)		※ミニマルシェは、4 か所ではカバーできないエリアで実施したマルシェの小規模版																									
		3 地域交流事業【予算：1,879 千円 決算：1,713 千円 差引：166 千円】																									
あさひ子育てマルシェ (身体測定)		※市立保育所で実施																									
		(1) 0 歳児の親子を対象にベビーマッサージ講座を実施 (16 回実施：子ども 165 人、保護者 179 人参加)																									
		(2) 保育所の給食を有料で提供するランチ交流を実施 (計 17 回：子ども 28 人、保護者の喫食 0)																									
		(3) 家庭での読み聞かせの大切さや楽しさを伝えるため図書の貸出を実施 (実績 251 冊)																									
		(4) 保育所の施設の一部を地域に開放し、親子の交流や情報提供・相談等を行う親子の居場所を提供 (実施 子ども 461 人、保護者 442 人)																									
		(5) 地域の方が保育所でボランティア活動を行い、園児と触れ合い、遊びやものづくりの楽しさを伝え、子どもの成長につなげる活動を実施 (延べ参加者 213 人)																									
指標		あさひ子育てマルシェの開催数																									
(事業指標に対する成果)		あさひ子育てマルシェ 参加者の満足度																									
		5 回 (6 回)																									
		80% (89%)																									

Ⅱ-10		事業内容	
地域福祉保健計画事業		「地域で支え合い安心して自分らしく暮らせるまち旭区」を目指し、区民・関係機関・行政等が協働して旭区地域福祉保健計画第4期計画（令和3年度～令和7年度）の推進及び第5期計画（令和8年度～令和12年度）の策定に取り組みました。 1 地域福祉保健計画推進・普及啓発事業 【予算：6,135千円 決算：3,965千円 差引：2,170千円】 (1) 第5期区計画素案に対する区民意見募集（9月11日～10月19日） (2) 第5期区計画策定・公表（3月） (3) 地区別計画の推進・策定の支援（通年）、公表（3月） (4) 地区別計画支援のため、地区別支援チーム向け各種研修を実施（通年） (5) 地域の福祉保健活動紹介と区民の参加促進（広報よこはま掲載 他） 2 地域福祉保健推進会議【予算：966千円 決算：226千円 差引：740千円】 (1) 旭区の保健・医療・福祉等の関係団体等との連携強化及び第4期計画の推進 (2) 第5期計画の策定について関係団体等から意見聴取、情報交換するため、地域福祉保健推進会議を開催（8月7日、11月20日） (3) 第5期計画の作業部会として、関係団体代表者や学識経験者からなる策定検討部会を開催（5月23日、7月3日） 3 きらっとあさひ福祉大会【予算：377千円 決算：377千円 差引：0千円】 社会福祉功労者（団体）への表彰、第5期旭区地域福祉保健計画の紹介及び説明、地域福祉保健活動の啓発（2月14日）	
予算額	7,478千円		
決算額	4,567千円		
差 引	2,911千円		
執行率	61.1%		
福祉保健課			
 第5期計画冊子			
事業指標 (事業指標に対する成果)		旭区地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）認知度	区内地域ケアプラザ及び福祉保健活動拠点における福祉保健活動目的の利用者数
		21.5%（－）	65,000人（67,212人）

Ⅱ-11		事業内容	
地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業		区内小学5・6年生が民生委員や主任児童委員とともに各種福祉活動に取り組む旭区独自のジュニアボランティア体験事業などへの支援や、民生委員活動・制度の普及啓発を行い、地域のつながりづくりを推進しました。 1 ジュニアボランティア体験事業 【予算：2,189千円 決算：2,061千円 差引：128千円】 (1) 就任式の開催（8月1日、155人） (2) 各地区での活動（おおむね8～11月） (3) 体験発表会の開催（11月24日） (4) 体験感想文集の発行（750部、3月） 2 民生委員活動支援事業 【予算：1,449千円 決算：1,417千円 差引：32千円】 (1) 旭区民生委員児童委員協議会への補助金交付による活動支援 (2) 主任児童委員連絡会主催による、乳幼児の保護者向けの子育て支援活動として「あさひ・ゆかいなコンサート」を実施（5月9日、253人） (3) 民生委員制度普及啓発（区民まつりへの参加、パネル展等の実施、普及啓発チラシ等の配布）	
予算額	3,638千円		
決算額	3,478千円		
差 引	160千円		
執行率	95.6%		
福祉保健課			
 ジュニアボランティア (街頭清掃活動)			
事業指標 (事業指標に対する成果)		来場者・参加者数（パネル展、区民まつり、ジュニアボランティア就任数）	民生委員充足率
		1,350人（782人）	100%（79.6%）

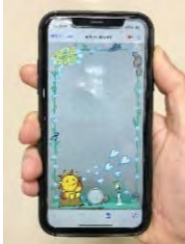
Ⅱ-12		事業内容	
健康生活支援事業		区民の健康維持増進と健康寿命延伸を目標に、運動・栄養・歯科など生活習慣病の予防への取組みを推進しました。特に 20～40 代の働き・子育て世代の健康づくりを推進し、50 年後も健康でいられる区民を一人でも多く増やします。 1 ☎ ウォーキング推進事業 【予算：1,215 千円 決算：903 千円 差引：312 千円】 <u>よこはまウォーキングポイントアプリを活用し、働き・子育て世代をメインターゲットに、自身のタイミングで参加できるデジタルスタンプラリー「あさひさんさんウォーク 2025」を実施（10 月 1 日～11 月 30 日）</u> <u>区内 21 か所の名所を巡り、旭区の魅力を発見しながら運動の習慣化を促進（参加者数 574 人）</u> ※「あさひの逸品」キャンペーンと連携実施 2 働き・子育て世代の健康応援事業 【予算：693 千円 決算：512 千円 差引：181 千円】 働き・子育て世代が多く参加する「あさひ子育てマルシェ」や「ひなたぼっこわくわくフェスティバル」等の子育てイベントとの連携や健康フェア等であさひまちなか健康チェックを実施（5～3 月 計 9 回 延べ1,818 人） 3 虫歯予防啓発事業 【予算：294 千円 決算：188 千円 差引：106 千円】 (1) 就学前の子どもと保護者に対し、虫歯や歯周病の知識の普及、歯みがきの習慣化を目的とした啓発イベントを歯科医師会と連携して実施（3 月 1 日、参加者13組） (2) ホームページを活用した虫歯予防・お口の健康づくりに関する情報発信を実施（6 月～3 月） 4 おにぎりあさひくんの人形劇、食育啓発事業 【予算：402 千円 決算：378 千円 差引：24 千円】 (1) おにぎりあさひくん人形劇、デジタル絵本・動画を活用し、食生活等基本的な生活習慣を獲得する年代である未就学児と保護者を対象に食育啓発を実施（通年）（おにぎりあさひくんの人形劇の実施 14 回） (2) ヘルスメイトによる食育の普及啓発活動を実施（通年）	
予算額	2,604 千円		
決算額	1,983 千円		
差 引	621 千円		
執行率	76.2%		
福祉保健課			
 あさひさんさんウォーク 2025 (南希の森緑地)  子育て世代向け健康チェック			
事業指標 (事業指標に対する成果)		健康増進に係る啓発活動の実施	20～64 歳で 1 日 30 分・週 2 日以上 の運動を 1 年間継続している者の 割合
		96 回 (93 回)	28.5% (27.1%)

Ⅱ-13		事業内容	
認知症をみんなでささえるまちづくり事業		認知症の人や家族が安心して暮らせるよう、関係機関と連携し、高齢者の孤立化を防ぐなど地域支援を進め、認知症に対する正しい知識・認知症当事者の声を届けることなどで理解の普及を促進しました。	
予算額	454 千円	1 地域活動の推進【予算：30千円 決算：27千円 差引：3千円】 (1) 認知症協賛店ステッカーの配布（通年） (2) 区内ケアプラザとともにチームオレンジ事業の報告会を実施（2月24日） 2 啓発活動の展開【予算：424千円 決算：390千円 差引：34千円】 (1) 「旭区版認知症ケアパスガイド」の配布（通年） (2) 認知症の日にちなんだ普及啓発パネル展、認知症当事者の作品展示の実施（9月16日から9月30日） その内9月24日は神奈川県未病改善キャラバンとコラボし、脳体力測定等のイベントも同時開催（43人参加） (3) 認知症普及啓発講演会の開催（11月11日、240人参加） 医師による認知症の基礎知識、認知症当事者による講演の実施 神奈川県未病改善キャラバンとコラボイベントを開催し、オレンジ大使によるコンサート等を実施	
決算額	417 千円		
差 引	37 千円		
執行率	91.9%		
高齢・障害支援課			
			
旭区版認知症ケアパスガイド			
事業指標 (事業指標に対する成果)		認知症カフェ	旭区版認知症ケアパスの認知度
		18 箇所 (13 箇所)	20% (27.4%)

Ⅱ-14		事業内容	
高齢者生きがいづくり支援事業		高齢者が住み慣れた地域で、健康で生きがいを見出した活動ができるよう、市内最大規模を誇る旭区老人クラブ連合会（通称：かがやきクラブ旭）への支援を行いました。	
予算額	568 千円	1 老人クラブ支援事業【予算568千円 決算：337千円 差引：231千円】 (1) かがやきクラブ旭と共催で各種研修会・講演会等の事業を実施 《共催事業（年11回）》※は健康福祉局共催事業 シニア大学※（6月4日～7月16日）、友愛委嘱式※（6月13日）、輪投げ大会（6月26日）、健康を進める運動講演会（6月30日）、ボッチャ大会（9月18日）、健康麻雀大会（9月25日）、知識・教養を高める研修会（12月12日）、ことぶき大学（2月18日）、趣味の作品展（2月6日～7日）、いきいき活動慰安大会（3月17日） (2) <u>かがやきクラブ旭の会員数増の取組を推進</u> ・ <u>eスポーツ体験会の共催実施（3月26日、37人参加）</u> ・広域老人クラブの広報支援	
決算額	337 千円		
差 引	231 千円		
執行率	59.3%		
高齢・障害支援課			
			
eスポーツ体験会の様子			
事業指標 (事業指標に対する成果)		共催事業回数	参加者満足度アンケート
		10 回 (11 回)	70% (84%)

Ⅱ-15		事業内容	
障害者ネットワーク推進事業		旭区の人口は 18 区中 6 番目ですが、障害者手帳所持者数が身体障害 4 位、知的障害 3 位、精神障害 5 位と多く、精神科病院と障害者支援施設（入所施設）はともに市内で一番多く立地しています。	
予算額	667 千円	区域の障害者支援団体と障害当事者による障害理解啓発活動が、以前から地道に続いていることも区の特徴のひとつです。	
決算額	567 千円	区として、自立支援協議会等と連携してこうした啓発活動を支援し	
差 引	100 千円	障害理解を広めるとともに、相談支援ネットワークを推進し、障害のある方が安心して暮らせる地域づくりを推進しました。	
執行率	85.0%		
高齢・障害支援課			
		1 普及啓発事業【予算：311 千円 決算：243 千円 差引：68 千円】	
あっぱれフェスタ		(1) 精神障害当事者が企画段階から参画し、精神保健について区民等への理解啓発を目的とした旭区精神保健福祉セミナーを開催	
		・「ひきこもりは誰でもなりうる～そして社会とのつながり～」(映画「カンパニユラの夢」上映と映画関係者リレー講演(2月6日、265人参加))	
相鉄沿線駅前マルシェ		(2) 区自立支援協議会等区内関係団体主催の障害理解啓発イベント「あっぱれフェスタ及びプレイベント」の開催支援	
		・「あっぱれフェスタ」(12月6日、366人参加)	
		・「あっぱれ展」(12月3日～7日、300人参加)	
		(3) 相鉄株式会社の協力を得て、沿線4区（旭・瀬谷・保土ヶ谷・泉）の自立支援協議会主催の自主製品等販売会「相鉄沿線駅前マルシェ」の開催支援（10月20日～24日開催）	
		2 関係機関連携強化・社会参加支援事業	
		【予算：356 千円 決算：324 千円 差引：32 千円】	
		(1) 旭区ふれあいスポーツ大会を開催する旭区ふれあいスポーツ大会協議会へ補助金交付による活動支援	
		(ポッチャ（6月9日、90人参加）、卓球（10月27日、125人参加）)	
		(2) 精神科医による精神保健福祉相談（ひかりが丘地域ケアプラザ、年6回）	
		(3) 障害福祉サービス事業所等で当事者や支援者を対象に、健康増進を目的とした出張健康教室を実施（テーマ：口腔ケア・開催4回）	
		<障害者相談支援事業（健康福祉局）> 障害児者やその家族が地域で自立した生活を送ることができる社会の実現を目指し、基幹相談支援センターや区福祉保健センターが中心となり、障害者福祉施設や関係機関と連携を図りながら相談支援を実施。	
事業指標		精神保健福祉セミナー参加数	障害福祉サービス事業所出張健康教室満足度
(事業指標に対する成果)		400 人 (265 人)	90% (100%)

Ⅲ 魅力づくり

Ⅲ-1		事業内容	
あさひ魅力発見事業		文化・観光スポットの紹介や「あさひの逸品」を活用した商業振興、マスコットキャラクター「あさひくん」の啓発や活用促進など、旭区の魅力を発見・発信又は支援し、愛着度の向上及び経済活性化を目指しました。	
予算額	3,471 千円		
決算額	2,918 千円		
差 引	553 千円		
執行率	84.1%		
地域振興課		1 あさひくん普及啓発事業 【予算：2,084 千円 決算：1,544 千円 差引：540 千円】 (1) あさひくん啓発グッズの作成 (2) 「あさひくん AR」を活用した啓発及び事業の実施 (7 年度末総アクセス回数 9,867 件) (3) あさひくんアニメ「あさひくんのさがしもの」を用いた広報 (7 年度末 4,040 回) (4) 広報よこはま旭区版へ「あさひくん 4 コマ漫画」掲載 (年 5 回) (5) 区内小学校の新入学児童へ「あさひくんランドセルカバー」配付 【再掲】	
 「あさひくん AR」 使用イメージ		・旭区観光協会によるあさひくん LINE スタンプの販売 ・旭区オリジナル体操「あさひくんとア・ソ・ボ！」の PR ・デジタル絵本「あさひくんと『はやね・はやおき・あさごはん』」の PR	
 フレーム例		2 あさひくん貸出事業 【予算：160 千円 決算：191 千円 差引：▲31 千円】 「あさひくん」の着ぐるみや画像の貸出を実施	
 あさひくんアニメ 「あさひくんのさがしもの」		3 商業振興事業 【予算：1,053 千円 決算：1,025 千円 差引：28 千円】 「あさひの逸品」キャンペーン (10 月 1 日～11 月 30 日) を開催し、ノベルティグッズを約 14,000 個配布 ウォーキング推進事業「あさひ さんさん ウォーク 2025」(福祉保健課) と連携して実施	
 啓発グッズ リフレククリーナー		4 あさひ文化観光資源発信事業 【予算：174 千円 決算：158 千円 差引：16 千円】 (1) 畠山重忠公紹介冊子配布 (通年) (2) 旭ガイドボランティアの会共催ウォーキングイベント「あさひ散歩」の広報支援 (4 月～3 月：1 回/月) (3) 標柱・案内サインの管理 (通年)	
事業指標 (事業指標に対する成果)		あさひくん貸出・図形申請件数	あさひくん認知度
		130 件 (104 件)	95% (81.9%)

Ⅲ-2	事業内容								
GREEN×EXPO 2027 へ向けた機運醸成事業	GREEN×EXPO 2027 の機運醸成に向け、横浜国際園芸博覧会旭区推進協議会による広報活動を推進しました。また、自治会町内会等への花苗配布による緑化推進を通して魅力あるきれいな街づくりにつなげるとともに、区内農業を広く周知し、地産地消を推進しました。								
<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>7,873 千円</td></tr> <tr><td>執行額</td><td>7,842 千円</td></tr> <tr><td>差 引</td><td>31 千円</td></tr> <tr><td>執行率</td><td>99.6%</td></tr> </table>	予算額	7,873 千円	執行額	7,842 千円	差 引	31 千円	執行率	99.6%	
予算額	7,873 千円								
執行額	7,842 千円								
差 引	31 千円								
執行率	99.6%								
区政推進課、地域振興課 こども家庭支援課	1 拡 GREEN×EXPO 2027 機運醸成 【予算：2,500 千円 決算：2,659 千円 差引：▲159 千円】								
	(1) 横断幕の設置 (2) 横浜国際園芸博覧会旭区推進協議会への補助金交付による広報活動支援を実施し、同協議会が主体となり、GREEN×EXPO 2027 の認知度向上や機運醸成に向けた取組を実施								
 GREEN×EXPO 2027 PR ブース出展 (こども自然公園)	・2025 旭オープンガーデン 開催期間：4 月 4 日～5 月 11 日 特別公開期間：4 月 18 日～4 月 20 日、5 月 9 日～5 月 11 日 案内所設置場所：鶴ヶ峰駅連絡通路、二俣川駅改札付近 会場：50 か所 4 区（旭区、瀬谷区、港北区、栄区）連携の取組：市庁舎展示、市庁舎低層部情報発信用デジタルサイネージへの掲出、横浜 LOVE WALKER への掲載、よこはまウォーキングポイントスタンプラリーの実施 ・2026 旭オープンガーデン 会場募集時期：令和 7 年 9 月 1 日～10 月 31 日 ・花のオブジェの展示（展示場所：神奈川県警察運転免許センター、旭スポーツセンター） ・相鉄線鶴ヶ峰駅ホーム内での巨大アート作品展示（11 月 4 日～） ・応援プログラム（広報物品の提供・貸与、イベント PR 等）								
	<GREEN×EXPO 広報・推進活動事業（脱炭素・GREEN×EXPO 推進局）> GREEN×EXPO 2027 の開催に向け、国や 2027 年国際園芸博覧会協会等と連携して開催に向けた取組を実施 <緑や花があふれる地域づくり事業（みどり環境局）> オープンガーデン等イベントの開催・花や緑を育む活動の支援などの地域に根差した各区での取組を進め、緑や花の楽しみづくりを推進 (3) <u>GREEN×EXPO 2027 開催前記念イベント</u> ・開催 500 日前記念イベントの実施（11 月 8 日、二俣川駅） ・開催 1 年前記念イベントの実施（3 月 14 日、二俣川駅）								
 GREEN×EXPO 2027 PR (花壇用立て看板)	2 花いっぱい事業 【予算：3,755 千円 決算：3,574 千円 差引：181 千円】 (1) 自治会町内会への花苗配布（6 月 7 日、11 月 29 日） (2) 花苗配布に合わせた国際園芸博覧会 PR 用花壇用立て看板の配布など、機運醸成に向けた取組実施 (3) 区役所・空閑地等の緑化推進（花の植替え）（5 月 16 日、11 月 14 日）								



あさひもぐもぐマルシェ



市立保育所の花壇づくり

3 旭区の「農」の魅力 PR 事業

【予算：618 千円 決算：594 千円 差引：24 千円】

- (1) 地産地消を推進するために、区役所にて地元で採れた野菜等をお買い求めいただける「あさひもぐもぐマルシェ」を実施（毎月第 2 金曜日）
- (2) 「あさひ直売所&地産地消マップ」の改訂及び増刷（5,000 部）

4 地域と育てる花と緑のあふれる保育所づくり事業

【予算：1,000 千円 決算：1,015 千円 差引：▲15 千円】

市立保育所において、GREEN×EXPO 2027 の機運醸成として花壇整備に着手。また、園児や地域のボランティアの方々が協力して花植えを実施し、その様子を SNS 等により発信

事業指標 (事業指標に対する成果)	GREEN×EXPO2027 認知度向上に向けた取組	GREEN×EXPO2027 の認知度
	30 件 (30 件)	90% (旭区 84.7%) (全市 81.9%)

Ⅲ-3		事業内容	
自然豊かな旭区魅力アップ事業		水と緑に恵まれた、GREEN×EXPO 2027 の開催区としての旭区の特性を生かした取組を通じて、多くの方々が豊かな自然に親しむことができる機会を創出し、区への愛着を醸成しました。また、温暖化対策に貢献するライフスタイルを発信し、脱炭素社会の実現に向けた行動変容を促進することで「ふるさと旭」の魅力を高めました。	
予算額	1,710 千円		
決算額	1,633 千円		
差 引	77 千円		
執行率	95.5%		
区政推進課		1 脱炭素化推進に向けた普及啓発事業	
 緑のカーテン (区内保育園)  環境学習 (こども自然公園)		【予算：1,068 千円 決算：881 千円 差引：187 千円】	
		(1) 「楽しくお家でエコ！実践講座」を開催（計6回）	
		(2) 民間保育園等へ緑のカーテン用資材を配布（5月、計23か所）	
		(3) 区内小・中学校向けの YES 環境教育出前講座を通じた行動変容を促進	
		＜緑や花があふれる地域づくり事業（みどり環境局）＞ 区役所や図書館など多くの市民が訪れる公共施設において、市民が実感できる緑を創出・育成するための事業を実施 ＜子どもを育む空間での緑の創出・育成事業（みどり環境局）＞ 次世代を担う子どもたちが緑と親しみ、感性豊かに成長できるよう、子どもが多くの時間を過ごす、保育園、小中学校を対象に多様な緑の創出・育成を実施	
		2 ホタルの舞う里づくり	
		【予算：139 千円 決算：101 千円 差引：38 千円】	
		若葉台、旭北地区で専門家の指導のもと、ホタルの飼育会、鑑賞会、幼虫の放流会を実施（専門家の派遣3回）	
		3 ふるさとの川環境学習	
		【予算：503 千円 決算：651 千円 差引：▲148 千円】	
		区内小学校（5校）を対象に、帷子川などをフィールドとした環境学習を地域の NPO・企業と協働で実施（6月～10月）	
		6月16日（中尾小学校）	
		6月30日（上川井小学校）	
		9月16日（本宿小学校）	
		9月22日（都岡小学校）	
		9月25日（川井小学校）	
事業指標 (事業指標に対する成果)		行動変容につながる取組	環境や環境への取組の関心度
		7 件（7 件）	86%（旭区 91.7%） （全市 88.9%）

Ⅲ-4		事業内容																			
旭区広報事業		区民に向けて、区、市等の各種事業を広報することにより、区政に対する理解、協力を広げ、その円滑な推進を図ります。 そのために、「職員一人ひとりが広報マインドを醸成し、適切な手段で発信できる」、「チームあさひとして区の出組・イベントをPRできる」ことを目指し、「旭区役所の広報力の強化」に取り組みました。 1 Web 広報事業【予算：1,237 千円 決算：682 千円 差引：555 千円】 (1) 「広報よこはま あさひ区版」WEB 版、旭区役所ホームページ、SNS (X・LINE) 等を活用し、市・区等の行政情報を発信（通年） 7 年度実績（参考） ・ X（旧 Twitter）発信状況 <table><tr><th>投稿数</th><th>アクセス件数</th><th>アクセス件数 上位 3 位</th></tr><tr><td>516 件</td><td>31 万件</td><td>① 5 月 29 日 停電発生のお知らせ ② 6 月 22 日 畠山重忠公命日 ③ 10 月 31 日 あさひ区 COLORS GARDEN</td></tr></table> ・ 記者発表件数：57 件 (2) 職員向け研修を実施することで、一人ひとりが伝える担い手としての意識を醸成し、相手にわかりやすく伝える広報力の強化を推進（年 3 回） 7 年度実績（参考） <table><tr><th></th><th>研修名・実施日</th><th>内容</th></tr><tr><td>第 1 回</td><td>「デザイン基礎講座」 （5 月 21 日実施）</td><td>チラシ作成のデザインの基礎、より効果的なフォント、色の選び方</td></tr><tr><td>第 2 回</td><td>「パマトコ活用講座」 （9 月 4 日実施）</td><td>子育て応援アプリ「パマトコ」を活用したイベント広報やその発信方法</td></tr><tr><td>第 3 回</td><td>「記者発表を活用した広報講座」（9 月 24 日実施）</td><td>記者発表の基礎、より伝わる記者発表資料作成のコツ</td></tr></table> 2 旭区便利帖さんさんガイド発行事業 【予算：2,120 千円 決算：1,749 千円 差引：371 千円】 主に転入区民向けに旭区での新生活に活用してもらうため、「旭区便利帖さんさんガイド」を 2 年分 20,000 部作成（隔年発行、3 月）		投稿数	アクセス件数	アクセス件数 上位 3 位	516 件	31 万件	① 5 月 29 日 停電発生のお知らせ ② 6 月 22 日 畠山重忠公命日 ③ 10 月 31 日 あさひ区 COLORS GARDEN		研修名・実施日	内容	第 1 回	「デザイン基礎講座」 （5 月 21 日実施）	チラシ作成のデザインの基礎、より効果的なフォント、色の選び方	第 2 回	「パマトコ活用講座」 （9 月 4 日実施）	子育て応援アプリ「パマトコ」を活用したイベント広報やその発信方法	第 3 回	「記者発表を活用した広報講座」（9 月 24 日実施）	記者発表の基礎、より伝わる記者発表資料作成のコツ
投稿数	アクセス件数			アクセス件数 上位 3 位																	
516 件	31 万件			① 5 月 29 日 停電発生のお知らせ ② 6 月 22 日 畠山重忠公命日 ③ 10 月 31 日 あさひ区 COLORS GARDEN																	
	研修名・実施日			内容																	
第 1 回	「デザイン基礎講座」 （5 月 21 日実施）			チラシ作成のデザインの基礎、より効果的なフォント、色の選び方																	
第 2 回	「パマトコ活用講座」 （9 月 4 日実施）	子育て応援アプリ「パマトコ」を活用したイベント広報やその発信方法																			
第 3 回	「記者発表を活用した広報講座」（9 月 24 日実施）	記者発表の基礎、より伝わる記者発表資料作成のコツ																			
予算額	3,357 千円																				
決算額	2,431 千円																				
差 引	926 千円																				
執行率	72.4%																				
区政推進課																					
 旭区便利帖 さんさんガイド																					
事業指標 (事業指標に対する成果)		SNS 年間投稿数 365 件 (516 件)	SNS 年間アクセス数 50 万件 (31 万件)																		

Ⅳ 区民サービスの向上

Ⅳ- 1		事業内容	
区役所満足度向上事業		正確・迅速・丁寧で親しみやすいサービスの提供に向け、各事業に取り組みました。	
予算額	8,138 千円	1 区民ニーズ迅速対応事業 【予算：6,960 千円 決算：8,052 千円 差引：▲1,092 千円】 来庁者からの要望やあさひ改善プロジェクトの取組等を踏まえた区庁舎環境整備（通年） ・旭区役所庁舎案内カウンター設置 ・本館3階エコガーでん植栽業務※ ・本館3階エコガーでんベンチ設置※ 等 ※横浜市内外の事業者からのご寄附を活用 ※その他の寄附活用実績（自主企画事業費の支出なし） こども家庭支援課キッズスペースリニューアル 2 一時託児サービス事業 【予算：206 千円 決算：70 千円 差引：136 千円】 区庁舎内託児室での一時託児サービスの実施 （乳幼児健診実施日に開室：毎月6～8回程度） 3 ICT 環境整備事業【予算：393 千円 決算：478 千円 差引：▲85 千円】 (1) WEB 会議用環境運用 (2) 会議室用モニター購入、インターネット FAX 運用 4 CS 向上事業【予算：524 千円 決算：520 千円 差引：4 千円】 (1) 人権啓発研修 （通年：責任職研修、職員研修、区民向け人権啓発の取組） (2) 応対スキルアップ研修 ア 応対マナー研修 （5月29日、5月30日実施） イ 行政対象暴力対応研修 研修の実施、動画作成・配信 5 ES 向上事業【予算：55 千円 決算：9 千円 差引：46 千円】 あさひ改善プロジェクトの取組等を通じた職場環境の向上	
決算額	9,129 千円		
差 引	▲991 千円		
執行率	112.2%		
総務課			
 エコガーでん リニューアルイベント  一時託児の様子			
事業指標 (事業指標に対する成果)	応対スキルアップ研修	区民意識調査「区役所の窓口対応」 で満足・やや満足の割合	
	4 回（4 回）	前回調査結果から向上（－） 参考：57.2%（R5 区民意識調査）	

V 統合事業費

V-1		事業内容
統合事業費		18 区で共通している事業費
予算額	24,231 千円	1 広報よこはまあさひ区版発行事業 【予算：10,750 千円 決算：9,501 千円 差引：1,249 千円】 区民に向けて区・市等の各種事業を広報することで、区政に対する理解、協力を広げ、その円滑な推進を図りました。 2 広聴・相談事業【予算：2,383 千円 決算：2,379 千円 差引：4 千円】 区民の日常生活の様々な困りごと等についての専門相談を開催しました。区民の意見、要望、提案、苦情等を直接把握し、区政の運営に反映させるとともに、区政の合理的運営に役立てました。 3 クリーンタウン横浜事業 【予算：1,510 千円 決算：1,467 千円 差引：43 千円】 区内に2か所ある美化推進重点地区（鶴ヶ峰駅周辺、二俣川駅周辺）において、委託による清掃を定期的の実施し、清潔できれいな街づくりを推進しました。 4 緊急時情報システム運用事業 【予算：907 千円 決算：839 千円 差引：68 千円】 災害や地域に関する緊急情報を、一斉に電話で発信することにより、連合自治会長等へ効率的かつ効果的な情報の伝達を図るとともに、web サイトやメール等他の情報伝達ツールと併せて活用するなど、情報伝達手段の多様化を図りました。 5 スポーツ推進委員支援費 【予算：4,191 千円 決算：3,222 千円 差引：969 千円】 スポーツ推進委員は、地区において、地域の人たちとの連帯と委員相互の協力のもと、地域に根ざしたスポーツやレクリエーションの振興事業の企画・立案・実施並びに普及活動など、地域の多様化に即した事業を展開しました。また、各種スポーツ・レクリエーション団体その他関係団体の事業について協力しました。 6 青少年指導員事業【予算：2,500 千円 決算：2,500 千円 差引：0 千円】 青少年の健全育成のため、青少年指導員が中心となり、関係団体や地域と連携し、地域に根ざした青少年健全育成活動を実施しました。 7 学校・家庭・地域連携事業 【予算：1,810 千円 決算：1,470 千円 差引：340 千円】 次代を担う青少年を育成するため、10 中学校区に対して補助金交付し、学校・家庭・地域が相互に連携しそれぞれの教育機能を発揮することを支援しました。加えて、各中学校区での取組をホームページで紹介し、市民に対する情報発信を進めました。 8 健康づくり月間【予算：180 千円 決算：180 千円 差引：0 千円】 区内の保健・衛生・医療に関わる団体が連携し、健康づくりに関する情報提供や相談活動（健康フェア）を区民まつりに合わせて実施しました。
決算額	21,558 千円	
差 引	2,673 千円	
執行率	89.0%	

旭区マスコットキャラクター
あさひくん



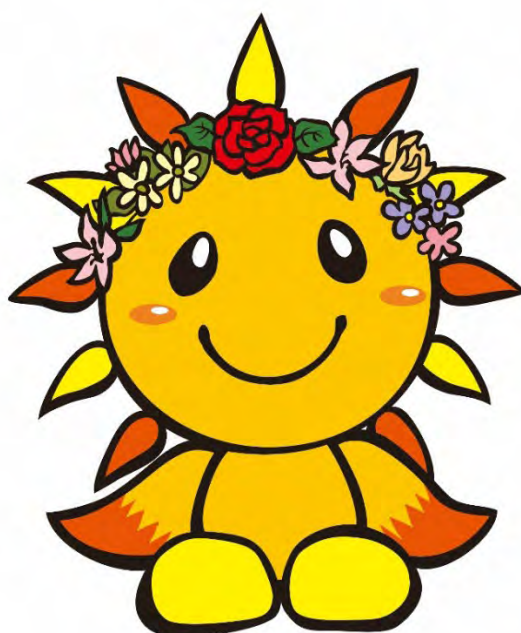
子育て世代をはじめ多くの方々に
選ばれ続ける「ふるさと旭」の実現

令和 8 年 第 3 回

区づくり推進横浜市会議員会議資料

令和 8 年度 執行状況

＜ 8 年 7 月末時点 ＞



旭区マスコットキャラクター
あさひくん

もっとつながり、育てる“あさひ”の未来
～GREEN×EXPO 2027 開催地元区として～

令和 8 年 9 月 3 日

旭 区



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

©Expo 2027



目 次

令和8年度 旭区個性ある区づくり推進費 執行状況	3
令和8年度 旭区個性ある区づくり推進費 事業別一覧表	4

自主企画事業費

I 安心・安全

1 災害に強い区づくり事業	6
2 地域安全安心普及推進事業	8
3 街の美化運動事業	9
4 子どもと家庭の安心支援事業	10
5 安全で安心な食と生活環境支援事業	11

II 暮らし・コミュニティ・地域の力

1 あさひのつながり応援・発信事業	12
2 自治会町内会等の地域活動支援事業	13
3 旭ふれあい区民まつり	14
4 区民スポーツ事業	14
5 文化芸術による心の豊かさ推進事業	15
6 青少年健全育成事業	16
7 子育て・若者支援事業	17
8 保育所地域子育て支援事業	19
9 地域福祉保健計画事業	20
10 地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業	21
11 健康生活支援事業	22
12 認知症をみんなでささえるまちづくり事業	23
13 高齢者生きがいつくり支援事業	24
14 障害理解推進・社会参加促進事業	25

III GREEN×EXPO 2027 を契機とした魅力あるまちづくり

1 あさひ魅力発見事業	26
2 GREEN×EXPO 2027 参加促進事業	27
3 旭区広報事業	29

IV 区民サービスの向上

1 区役所満足度向上事業	30
--------------	----

統合事務事業費

V 統合事業費	31
---------	----

令和8年度 旭区個性ある区づくり推進費 執行状況

(7月31日現在)
(単位：千円)

区 分	予算額	執行額	執行率 (%)
個性ある区づくり推進費	919,827	808,582	87.9%
自主企画事業費	102,600	44,476	43.3%
統合事務事業費	51,144	36,395	71.2%
統合事務費	27,657	13,564	49.0%
統合事業費 (各種委員の任命・委嘱に関する経費など)	23,487	22,831	97.2%
区庁舎・区民利用施設管理費	766,083	727,711	95.0%

(1) 自主企画事業費（個性ある区づくり推進費）

地域の身近な課題やニーズに迅速かつ、きめ細やかに対応するための事業費で、区が独自に企画し、区自らが執行する事業費です。

(2) 統合事務事業費（個性ある区づくり推進費）

各課の運営に係る事務費（統合事務費）と、各種委員の任命・委嘱などに関する経費（統合事業費）（自主企画事業費から分離された事業）です。

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費（個性ある区づくり推進費）

事業別一覧表

(7月31日現在)
(単位：千円)

事業名		予算額	執行額	執行率	課 名	
自 主 企 画 事 業	Ⅰ 安心・安全					
	1	災害に強い区づくり事業	12,383	5,086	41.1%	総務課 福祉保健課 生活衛生課 高齢・障害支援課
	2	地域安全安心普及推進事業	9,744	1,728	17.7%	地域振興課
	3	街の美化運動事業	1,238	308	24.9%	地域振興課 旭土木事務所
	4	子どもと家庭の安心支援事業	7,099	2,046	28.8%	こども家庭支援課
	5	安全で安心な食と生活環境支援事業	1,151	476	41.4%	生活衛生課
	Ⅱ 暮らし・コミュニティ・地域の力					
	1	あさひのつながり応援・発信事業	9,816	5,797	59.1%	区政推進課 地域振興課 福祉保健課
	2	自治会町内会等の地域活動支援事業	4,383	1,670	38.1%	地域振興課
	3	旭ふれあい区民まつり	3,300	3,300	100.0%	地域振興課
	4	区民スポーツ事業	3,028	2,400	79.3%	地域振興課
	5	文化芸術による心の豊かさ推進事業	6,635	4,669	70.4%	地域振興課
	6	青少年健全育成事業	588	91	15.5%	地域振興課
	7	子育て・若者支援事業	5,584	1,983	35.5%	こども家庭支援課
	8	保育所地域子育て支援事業	1,772	190	10.7%	こども家庭支援課
	9	地域福祉保健計画事業	2,007	290	14.4%	福祉保健課
	10	地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業	3,386	2,572	76.0%	福祉保健課
	11	健康生活支援事業	2,935	831	28.3%	福祉保健課
	12	認知症をみんなでささえるまちづくり事業	1,114	857	76.9%	高齢・障害支援課
	13	高齢者生きがいづくり支援事業	418	62	14.8%	高齢・障害支援課
	14	障害理解推進・社会参加促進事業	710	316	44.5%	高齢・障害支援課
	Ⅲ GREEN×EXPO 2027を契機とした魅力あるまちづくり					
	1	あさひ魅力発見事業	3,655	973	26.6%	地域振興課
	2	GREEN×EXPO 2027参加促進事業	9,685	5,259	54.3%	区政推進課 地域振興課 こども家庭支援課
	3	旭区広報事業	3,395	2,392	70.5%	区政推進課
	Ⅳ 区民サービスの向上					
	1	区役所満足度向上事業	8,574	1,181	13.8%	総務課
	合 計		102,600	44,477	43.3%	

(単位：千円)

事業名			予算額	執行額	執行率	課 名
V 統合事務事業費	統合事務費		27,657	13,564	49.0%	総務課
	統合 事業 費	1 広報よこはま あさひ区版発行事業	10,189	9,986	98.0%	区政推進課
		2 広聴・相談事業	2,283	2,283	100.0%	区政推進課
		3 クリーンタウン横浜事業	1,510	1,413	93.6%	地域振興課
		4 緊急時情報システム運用事業	907	832	91.7%	総務課
		5 スポーツ推進委員支援費	2,278	2,278	100.0%	地域振興課
		6 青少年指導員事業	4,500	4,500	100.0%	地域振興課
		7 学校・家庭・地域連携事業	1,610	1,540	95.7%	こども家庭支援課
		8 健康づくり月間	210	0	0.0%	福祉保健課
	合 計		51,144	36,396	71.2%	

事業名	予算額	執行額	執行率	課 名
区庁舎・区民利用施設管理費	766,083	727,711	95.0%	総務課 地域振興課 戸籍課 土木事務所

※千円未満を四捨五入しているため、合計額とは一致していない場合があります。

I 安心・安全

新・・・新規事業

拡・・・拡充事業

DX・・・デジタル技術を活用して事業転換を行った事業

I-1	事業内容		
災害に強い区づくり事業	地域防災関係諸団体の自主防災力の向上及び区役所の災害対応力の向上を目的に、防災活動団体への各種支援、区が独自に発信する情報受伝達の円滑、迅速な体制維持及び区民の防災意識の向上を図ります。		
<table border="1"> <tr> <td>予算額</td><td>12,383 千円</td></tr> </table>	予算額	12,383 千円	
予算額	12,383 千円		
<table border="1"> <tr> <td>執行額</td><td>5,086 千円</td></tr> </table>	執行額	5,086 千円	
執行額	5,086 千円		
<table border="1"> <tr> <td>執行率</td><td>41.1%</td></tr> </table>	執行率	41.1%	
執行率	41.1%		
総務課、福祉保健課 生活衛生課 高齢・障害支援課 生活衛生課	1 拡 防災活動事業【10,142 千円】 (1) <u>区内 19 連合町内会が行う防災啓発活動への積極的支援（旭南部連合：6 月 13 日、その他連合：9 月以降）</u> (2) 地域防災拠点訓練の支援及び地域防災拠点間の相互連携強化と取組の共有化に向けた拠点合同研修の実施（11～12 月） (3) 自治会町内会等向けの共助に係る防災講座 ・集合講座（第 1 回目：6 月 6 日、第 2 回目：9 月 11 日、出前講座：9～2 月） ・7 月区連会で周知 (4) 自助・共助の意識醸成と地域防災力の強化を目的とした、発信内容の充実や構成見直し等の HP リニューアル等による情報発信の強化（2 月） (5) 各種団体等のイベント等への参加などによる積極的な防災啓発（通年）		
 共助をテーマにした 防災講座			
 福祉避難所への コーディネーター派遣	2 災害ボランティア連絡会補助事業【150 千円】 災害ボランティア連絡会への補助金交付等による活動支援（通年） 3 帷子川改修予定区間カメラ管理事業【810 千円】 河川改修途中の帷子川流域設置の WEB 監視カメラ（1 か所）の維持管理（設置箇所：帷子川・大栗橋付近）		
	4 災害時医療事業【495 千円】 (1) 医療救護隊巡回診療用資器材の更新・整備 (2) 災害医療連絡会議の開催（年 1 回 団体との調整により日程を決定） (3) 通信訓練（年 6 回 4 月、6 月、8 月、10 月、12 月、2 月） (4) 医療機関等が災害時に診療・開局可能かを示す「のぼり旗」の掲出訓練実施（年 1 回 10 月 19 日～21 日） 5 拡 福祉避難所開設・運営支援事業【566 千円】 (1) 福祉避難所連絡会開催（区内 70 施設 7 月 24 日、11 月） (2) 自己チェック表による平常時の準備状況の点検（年 1 回） (3) 初動対応訓練（9 月）及び開設・運営訓練（10～12 月）の実施 (4) 福祉避難所の災害対応力向上にむけたコーディネーター派遣（マニュアル作成支援や訓練内容検討など 通年 6 回） (5) <u>災害対応力向上に役立つ福祉避難所開設・運営に係る説明動画の制作・活用（～10 月）</u>		



ペット用備蓄品の展示による飼い主向け啓発



ペット同行避難支援セット

6 災害時のペット対策啓発事業【220 千円】

- (1) 飼い主に対する広報（9 月）、イベント等を活用した周知・啓発（1 件・10 月 11 日）、災害時のペット対策セミナー（8 月 23 日）
- (2) 地域防災拠点に対する啓発、訓練等支援
 - ・拠点総会での啓発（6 月 5 日）
 - ・一時飼育場所設定（28 拠点）、ルール設定（10 拠点）
 - ・運営委員会への訓練に向けた説明（13 拠点）
 - ・ペット同行避難訓練の支援（3 拠点・9～11 月）
 - ・ペット同室避難訓練の支援（1 拠点・11 月 14 日）

＜地域防災力向上事業「町の防災組織」活動費補助金（防災・危機管理統括本部）＞

自治会・町内会等により組織されている「町の防災組織」が行う自主防災活動の経費の一部として補助金を交付

＜災害時要援護者支援事業（健康福祉局）＞

災害時要援護者名簿の作成や、支援方法等に関する周知・啓発

事業指標

防災訓練・講習会等の実施回数

訓練等に参加したことがある方の割合

86 件

70%

I-2	事業内容	
地域安全安心普及推進事業	自治会町内会や警察などの関係機関と連携し、安全・安心なまちづくりを推進します。区民の防犯・交通安全意識の啓発・向上を図ります。	
予算額	9,744 千円	
執行額	1,728 千円	
執行率	17.7%	
地域振興課		
 ランドセルカバー  スケアードストレイト方式による交通安全教室		
事業指標		
協議会の要望に対する スクールゾーンの対応割合		振り込み詐欺対策支援満足度
95%		95%

I-3		事業内容	
街の美化運動事業		区民・事業者・行政が協働して、地域清掃活動や不法投棄防止対策を実施し、清潔できれいな街づくりを推進します。	
予算額	1,238 千円		
執行額	308 千円		
執行率	24.9%		
地域振興課 旭土木事務所		1 街の美化清掃【117 千円】 (1) 地元町内会・商店街と区役所職員との協働による鶴ヶ峰駅周辺の清掃（毎月第4金曜日（7月・8月を除く）、10回） (2) 街の美化推進功労者表彰の実施（9月30日） （※「あさひ安全安心表彰式」と同時開催）	
 鶴ヶ峰駅周辺の清掃  あさひみらいサポーター		2 拡 不法投棄防止対策【531 千円】 (1) 不法投棄防止看板やポイ捨て・歩きたばこ防止シールの配布 (2) 委託業者による夜間パトロールの強化（12月～3月） (3) 警報装置の維持管理（通年）	
		3 新 あさひみらいサポーター事業【590 千円】 <u>身近な道路・河川・公園の清掃活動を行うボランティア活動の担い手の発掘と育成のため、清掃用具やベストの貸与によるスタートアップ支援（通年）</u> ・小・中学校長会への周知（5月） ・【あさひみらいサポーター】ホームページ開設（5月） ・登録団体: 4団体（活動回数7回）	
事業指標		地域清掃の実施回数	区民意識調査ごみ対策に対する満足度
		10 回	57.5%

I - 4		事業内容	
子どもと家庭の安心支援事業		児童虐待の未然防止や児童の健全な育ちを促すことを目的に、養育者へ動画等で親子が心地よく過ごすためのコツを伝えるとともに、保育所・幼稚園等へ臨床心理士を派遣し専門的助言を行います。さらに、DV 被害者の自立支援を目的として、弁護士や臨床心理士による相談を実施します。	
予算額	7,099 千円		
執行額	2,046 千円		
執行率	28.8%		
こども家庭支援課		これらの取組により、虐待や暴力の連鎖を防ぎ、子どもと家庭の安心・安全な生活を包括的に支える基盤を構築します。	
 「子育てのヒント」 (動画化)  保育園児等の絵を用いた 児童虐待予防啓発カレンダー  養育支援強化事業 保育士への研修		1 【拡】 児童虐待予防事業【1,124 千円】 養育者へ、幼児期からの子どもとのコミュニケーションやしつけについて、親子が心地よく過ごせることを目指した啓発 (1) 幼児期の関わり方をわかりやすくまとめた、「子育てのヒント」リーフレットを印刷し、乳幼児健診（1 歳 6 か月、3 歳）やイベントなどで配布（計 3 種：1 種 500 部、2 種各 250 部）するほか、リーフレットを動画化して SNS を中心に配信（11 月予定） (2) 区内の保育園児等が描いた絵を用いて、児童虐待予防啓発グッズを作成し、区民まつり等のイベントを通じて啓発・配布（500 部） (3) 育児不安を抱える養育者を対象に、ヨガやグループミーティングを通して、不安の解消を図る教室「アンダンテ」を実施（年 12 回：4～7 月 4 回実施） (4) 乳児早期から養育者と子どもの絆形成を目的とした教室「ベビーマッサージ教室」を実施（年 8 回：5～6 月 4 回実施） 2 【拡】 保育所等における養育支援強化事業【5,194 千円】 臨床心理士による専門的助言を通じて、養育環境に課題を抱える児童の健全な育ちを促す支援 (1) 私立保育所・幼稚園に臨床心理士を派遣し、発達や発育に課題のある児童の保育方法について相談支援を実施（年 87 回：4～7 月 22 回実施） また、派遣する臨床心理士の質の向上を目的として、スーパーバイザーによる臨床心理士を対象とした研修を実施（年 1 回） (2) 家庭での養育環境に支援を必要とする要保護児童等について、保育所等の中で健全な育ちを促すことができるように、区役所において保育士等と臨床心理士が支援方針の検討を実施（年 36 回：4～7 月 12 回実施） (3) 児童虐待の専門家による保育施設の保育士等を対象に研修を開催 (7 月 2 日：参加者 70 人、2 月) 3 DV 相談事業【781 千円】 (1) 離婚や親権、財産など法律的問題の解決に向け、女性弁護士による法律相談を実施（年 36 回：4～7 月 12 回実施） (2) DV による心的外傷ストレス（PTSD）等の心理的ケアのため、臨床心理士による個別カウンセリングを実施（年 36 回：4～7 月 12 回実施） <女性福祉相談事業（こども青少年局）> DV をはじめとする女性の抱える様々な問題に対し、会計年度任用職員（月額）の女性福祉相談員による女性福祉相談を実施	
事業指標		臨床心理士の派遣回数	臨床心理士派遣を利用した 保育所等の満足度
		87 回	100%

1 〔拡〕 児童虐待予防事業【1,124 千円】

養育者へ、幼児期からの子どもとのコミュニケーションやしつけについて、親子が心地よく過ごせることを目指した啓発

- (1) 幼児期の関わり方をわかりやすくまとめた、「子育てのヒント」リーフレットを印刷し、乳幼児健診（1歳6か月、3歳）やイベントなどで配布（計3種：1種500部、2種各250部）するほか、リーフレットを動画化してSNSを中心に配信（11月予定）
- (2) 区内の保育園児等が描いた絵を用いて、児童虐待予防啓発グッズを作成し、区民まつり等のイベントを通じて啓発・配布（500部）
- (3) 育児不安を抱える養育者を対象に、ヨガやグループミーティングを通して、不安の解消を図る教室「アンダンテ」を実施（年12回：4～7月4回実施）
- (4) 乳児早期から養育者と子どもの絆形成を目的とした教室「ベビーマッサージ教室」を実施（年8回：5～6月4回実施）

2 〔拡〕 保育所等における養育支援強化事業【5,194 千円】

臨床心理士による専門的助言を通じて、養育環境に課題を抱える児童の健全な育ちを促す支援

- (1) 私立保育所・幼稚園に臨床心理士を派遣し、発達や発育に課題のある児童の保育方法について相談支援を実施（年87回：4～7月22回実施）
また、派遣する臨床心理士の質の向上を目的として、スーパーバイザーによる臨床心理士を対象とした研修を実施（年1回）
- (2) 家庭での養育環境に支援を必要とする要保護児童等について、保育所等の中で健全な育ちを促すことができるように、区役所において保育士等と臨床心理士が支援方針の検討を実施（年36回：4～7月12回実施）
- (3) 児童虐待の専門家による保育施設の保育士等を対象に研修を開催
（7月2日：参加者70人、2月）

3 DV相談事業【781 千円】

- (1) 離婚や親権、財産など法律的問題の解決に向け、女性弁護士による法律相談を実施（年36回：4～7月12回実施）
- (2) DVによる心的外傷ストレス（PTSD）等の心理的ケアのため、臨床心理士による個別カウンセリングを実施（年36回：4～7月12回実施）

<女性福祉相談事業（こども青少年局）>

DVをはじめとする女性の抱える様々な問題に対し、会計年度任用職員（月額）の女性福祉相談員による女性福祉相談を実施

I-5	事業内容	
安全で安心な食と生活環境支援事業	安全で安心な生活環境づくりのため、飲食店や食事ボランティア等への衛生対策啓発の実施、飼い主のいない猫について TNR(T:捕獲、N:不妊去勢手術、R:元に戻す)活動等の推進、犬の飼い主へのマナー啓発を実施します。	
予算額		
執行額		
執行率		
生活衛生課	1 【拡】 食の安全・安心サポート事業【369 千円】 (1) 配食ボランティア等への食中毒予防啓発として、調理担当者に向けた食の安全啓発動画の作成(2月)や出前講座(4回、72人)を実施 (2) 一般区民向けに感染症及び食中毒予防と手洗いの重要性を啓発(広報よこはま(7月・11月)) (3) 窓口手続のDX化(書かない窓口)の推進(通年) <食品衛生監視等事業(医療局)> 市民の食の安全安心を確保するため、食品衛生法等の規定に基づき、食品関係営業者の自主衛生管理を推進するとともに施設への監視指導や食品の抜き取り検査等の実施 2 【拡】 飼い主のいない猫対策事業【358 千円】 (1) 飼い主のいない猫の問題解決のために活動するボランティアの育成及び支援(通年) ・ボランティア向け連絡会(6月18日) ・保護猫譲渡会の後援計3回 (2) 講習会の開催(10月) (3) TNR活動における説明用動画の活用(通年) 3 【拡】 動物適正飼育推進等啓発事業【387 千円】 (1) 旭区わんわんパトロール(犬の飼い主マナー向上啓発及び地域防犯見守り活動ボランティア)の隊員募集(通年) (2) 隊員向け活動支援のための講習会の開催(6月18日、7人) (3) 来庁者向け犬の登録待ち時間を活用した説明およびマナー啓発につながる動画の作成・活用(12月) 4 【ハチの駆除サポート事業【37 千円】 (1) 高齢者等へのアシナガバチ駆除支援(4~12月)(1件) (2) ハチの駆除に関するウェブ相談受付・対応(通年)(6件)	
 わんわんパトロール 腕章・リード標  犬の登録 窓口用の説明動画 (音声読み上げ)	登録ボランティアによる TNR 支援頭数	飼い主のいない猫に関する 困り事の相談件数
	180 件	90 件以下 (R1 年相談件数 182 件より 50%減)

II 暮らし・コミュニティ・地域の力

II-1		事業内容	
あさひのつながり応援・発信事業		区民をはじめ様々な主体が地域でのつながりや地域への愛着を深めること、地域活動に参画できることを目的として、地域人材支援、地域の魅力発信及び地域データ活用支援の取組を推進します。	
予算額	9,816 千円	1 拡 市民活動センター（みなくる）事業【1,705 千円】 (1) 市民活動・生涯学習に係る情報提供、相談、コーディネート（通年） ・地域活動に関する相談（通年）、専門相談（年6回程度） ・情報誌「みなくるだより」の発行（年6回程度） (2) 地域活動に参加・参画する区民を増やすことを目的とした講座の実施 ・まちの楽校（ミニ講座）（月1回）、きっかけづくり講座（7月～3月）、あさひみらい塾（担い手養成講座）（10月～12月）	
執行額	5,797 千円		
執行率	59.1%		
地域振興課、区政推進課、福祉保健課		2 あさひの魅力発信事業【2,000 千円】 (1) 区ウェブページ等により区民ライターによる魅力発信を実施（通年） ・区民ライターへのフォローアップを実施（年6回） ・区ウェブページ等で区民ライターの記事を公開（通年） (2) あさひ魅力発信サイトの認知度向上に向けたPRを実施（通年）	
 地域の担い手養成講座の様子		3 あさひのつながり応援補助金【515 千円】 地域課題解決に向けて事業を立ち上げようとする地域活動団体の支援 補助上限額：5万円（補助率：10分の9）／交付見込事業数：8事業	
 公園の魅力向上を目的とした取組の様子（中尾町かがやき公園）		4 拡 多様なパートナーと連携した地域課題解決推進事業【4,248 千円】 (1) 多様な主体が連携した地域課題解決の取組を推進（通年） ・公園の魅力向上を目的とした取組（6年度～） NPO 法人ハマのトウダイと連携協定を締結し、地域と一緒に公園を活用した魅力づくりを目的に、中尾町かがやき公園で実証実験を継続 ・郊外部における働く場の創出に関する実証実験（5～9年度） 左近山団地の「トリオ左近山」にて、UR 都市機構・（株）Goldilocks と地域のつながりづくりにも資する働く場として実証実験を継続 (2) 地域における多様な活動を「旭区 SDGs 月間」としてPR（8月～10月） (3) 旭区 SDGs 特設サイトのリニューアルを実施（通年） (4) <u>区民意識調査（調査期間：6月24日～7月7日、結果公表（3月））</u> ・区民の意識・ニーズを把握し、区政運営や施策立案に反映するため、区民意識調査を実施（回答数 1,617 件・回答率 46.2%）	
		5 拡 地域データ活用支援事業【1,348 千円】 企業や施設など多様な主体の地域参画と新たな地域活動の創出を目指し、市が保有するデータを活用しやすい形で作成・公開 ・地区の統計データや地域資源、地図情報等のオープンデータ化 将来人口推計の作成（11月）、地域資源及び地図情報等の作成（通年）、ホームページの更新（10月） ・普及啓発の実施 支援チーム向け研修（12・1月）、広報よこはま区版掲載（2月） ・地区別データの更新・作成（通年）	
事業指標		区民ライターによる記事投稿件数	地域活動継続団体（あさひのつながり応援補助金助成団体）
		20 件	40 件

Ⅱ-2		事業内容	
自治会町内会等の地域活動支援事業		行政と地域住民を結ぶ基礎的な自主的任意組織である自治会町内会と行政との円滑な連携の構築を図り、自治会町内会活動を区民に対しPRし、活動の活性化や自治会町内会への加入促進を図ります。	
予算額	4,383 千円	1 地域活動のつどい【225 千円】 旭区独自の制度として自治会町内会役員（５年以上・会長除く）を対象に功労者を決定し、受賞者に感謝状と記念品を贈呈（１月）	
執行額	1,670 千円		
執行率	38.1%		
地域振興課		2 自治会町内会長感謝会【1,100 千円】 (1) 自治会町内会長（５年以上）を対象に永年在職者を表彰 (2) 10 年以上の会長は、市長表彰（３月開催予定）	
 自治会町内会長感謝会 (昨年度)		3 自治会への依頼物品配送費【1,408 千円】 区連会で承認を受けた会議資料等を各自治会町内会に配送	
 アドバイザー派遣の様子		4 加入促進のPR【750 千円】 (1) 区連会ホームページにおける自治会町内会の取組紹介及び定例会配布資料・各種補助申請書類の掲載等 (2) 加入促進リーフレット「入ってよかった！自治会・町内会」の転入者向け配布を通じた自治会町内会の取組紹介 (3) SNS・地域紙等の様々な媒体への広告の掲載等による、 <u>自治会町内会未加入者の多い働き・子育て世代にも届くような加入案内PR（SNS 広告配信 2～3 月）</u>	
		5 DX 地域活動における ICT 活用支援【900 千円】 出張講習会、アドバイザー派遣、活用事例の紹介や ICT 活用に向けた設備等への支援を通じ、自治会町内会の情報共有や運営の効率化を図る（6 月～2 月）	
		<地域活動推進事業・LED 防犯灯設置維持管理事業（市民局）> 自治会町内会の活動を支援するため補助金及び報償費の交付 <自治会町内会館整備補助事業（市民局）> 自治会町内会館整備のための補助制度 <自治会町内会館脱炭素化推進事業（市民局）> 自治会町内会館への省エネ効果の高い設備導入費用の補助	
事業指標		受賞者数（つどい及び感謝会）	自治会町内会加入率
		60 人	80%

Ⅱ-3		事業内容	
旭ふれあい区民まつり		旭ふれあい区民まつりの開催を通じ、地域の多様な活動の照会、区民相互の交流、旭区の魅力の発信を行うことにより、地域の連帯感を深め、ふるさと意識の高揚を図ります。	
予算額	3,300 千円		
執行額	3,300 千円		
執行率	100.0%		
地域振興課		1 旭ふれあい区民まつり【3,300 千円】 旭ふれあい区民まつり実行委員会への補助金交付による活動支援 【開催概要】 ・令和8年10月18日（日）開催 ・場所：旭区役所、旭公会堂、鶴ヶ峰商店街協同組合駐車場、 鎧の渡し緑道、旭区市民活動支援センター「みなくる」等 ・内容：ステージイベント、健康フェア、子ども向け体験コーナー、 区内農産物販売、情報・体験コーナー、ミニ商店街、 スタンプラリー、ワークショップ、横浜グリーンエキスポPR等	
事業指標		来場者数	来場者満足度
		40,000 人	96%



旭ふれあい区民まつり

Ⅱ-4		事業内容	
区民スポーツ事業		スポーツを通じて、区民の体力向上・健康維持、青少年の健全育成及び地域の連携を促すとともに、人や地域のつながりを密接にし、地域の活性化を図ります。	
予算額	3,028 千円		
執行額	2,400 千円		
執行率	79.3%		
地域振興課		1 旭区民スポーツ祭事業【2,275 千円】 (1) 旭区民スポーツ祭実行委員会に事業補助金を交付 (2) 連合地区対抗の旭区独自の総合スポーツ競技大会 6月～11月の期間に区内各地で区内の小学生から高齢者までを対象に幅広い世代が参加できる全7種目を実施予定	
旭区民スポーツ祭 総合優勝地区		2 スポーツ協会事業【400 千円】 (1) 旭区スポーツ協会（13部により構成）に補助金を交付し、活動を支援 (2) 各種競技大会の企画・運営・実施（通年）	
		3 旭区大なわとび大会事業【353 千円】 (1) 旭区大なわとび大会実行委員会への補助金交付による活動支援 (2) 各地区で予選を行い、本大会を旭スポーツセンターにて開催（2月7日）	
事業指標		各種スポーツ大会参加者数	週に1回以上スポーツを行っている区民の割合
		4,400 人	70%



旭区民スポーツ祭
総合優勝地区

Ⅱ-5		事業内容	
文化芸術による心の豊かさ推進事業		区民の文化芸術を支援することで、心豊かな生活の充実と地域の繋がりがづくりを推進します。また、「第三次旭区読書活動推進目標」に基づき、地域の読書活動を推進します。	
予算額	6,635 千円	1 文化芸術活動支援事業【3,745 千円】 旭区内で開催される区民の自主的な文化芸術活動を支援（補助金交付・広報協力など） (1) 旭区文化芸術活動支援事業 令和8年度は子ども・環境関連の事業を特別支援事業に設定 ・補助金交付決定（4月1日） ・事業実施（通年） ・次年度事業公募・審査（1月～3月） (2) 旭区文化振興会の運営 ・文化活動団体同士の交流促進に係る検討 ・ろびーぎゃらりー（区役所1階展示スペース）の利用（通年） 2 横浜旭ジャズまつり支援事業【2,000 千円】 旭区制20周年を記念し1990年に始まった野外音楽イベント。今年は35回目。区の共催事業として、横浜旭ジャズまつり実行委員会の活動を支援（補助金交付、広報協力など） ・アマチュアステージ公開オーディション（5月31日、旭公会堂） ・‘26横浜旭ジャズまつり（8月30日、こども自然公園） 3 読書活動推進事業【890 千円】 「第三次旭区読書活動推進目標」（計画期間：令和7年度～令和11年度）の3つの目標に基づく地域の読書活動推進とともに、「旭区本と出会える場所マップ」の活用により、身近な地域で本と触れ合う機会を創出 【目標と主な取組み】 〈目標1 ドキドキ読書活動 未来を担う子どもたちの読書活動の推進〉 ・図書館や市立保育所による家庭への絵本貸出サービスの充実 ・中高生世代向けPOPを作成する講座（7月31日、白根地区センター、15人） 〈目標2 わくわく読書活動 市民の読書活動の環境と機会の充実〉 ・読書の楽しさを知る講演会の開催（3月7日、旭公会堂） ・読み聞かせボランティアの交流会の開催 ・区内読書施設の連絡会の開催（9月11日） 〈目標3 いきいき読書活動 読書バリアフリーの推進〉 ・区内読書関連施設への「りんごの棚」の設置と充実（2～4か所） ・バリアフリー図書を使ったおはなし会や図書館見学の開催	
執行額	4,669 千円		
執行率	70.4%		
地域振興課			
 ‘25 横浜旭ジャズまつり			
 令和8年度 夏休み POPづくり大作戦！			
 令和7年度 POP展示風景（区内書店）			
事業指標	文化関連事業参加者数	文化支援事業参加者満足度	
	20,000 人	95%	

Ⅱ-6		事業内容	
青少年健全育成事業		青少年の興味・関心を広げるため、様々なことを学び、体験する講座を実施します。また、青少年団体が行う青少年健全育成を目的とした事業に対し、補助金を交付し活動を支援します。	
予算額	588 千円		
執行額	91 千円		
執行率	15.4%		
地域振興課		1 こども未来発見事業【417 千円】 地域におけるこどもの体験機会の創出のため、こどもの発達段階や興味関心に応じた科学講座や自然観察会を実施 (1) 小学生向け科学講座「あさひわくわく科学ラボ」(8月13日、旭区市民活動支援センター「みなくる」、子ども26人、大人19人) 旭区市民活動支援センター「みなくる」の登録アドバイザーによる、親子で楽しめる工作の体験講座 (2) 小中学生向け野鳥観察会(11月21日(予備日11月28日)、こども自然公園) 子どもたちが楽しみながら自然に親しむきっかけをつくり、横浜グリーンエキスポ開催に向けて自然への関心を高めることを目的とした、プロの自然写真家による身近な野鳥の観察会	
 あさひわくわく科学ラボ (かんたん工作)		2 青少年団体活動補助事業【171 千円】 区内青少年団体が行う健全育成を図ることを目的とした事業を支援(補助金交付、広報協力) (1) 旭区子ども会育成連絡協議(3事業) (2) 旭区ボーイスカウト・ガールスカウト連絡会(1事業)	
事業指標		こども未来発見事業参加者数	こども未来発見事業参加者満足度
		60 人	100%

Ⅱ-7		事業内容
子育て・若者支援事業		養育者が子育てに不安を感じやすい、妊娠期から乳幼児期を対象に切れ目のない支援を提供します。また、子どもの特性に応じた支援を通じて、養育者の不安を軽減するとともに、子育てにおける孤立を防ぎ、子育て世代や若者が安心して住み続けられる地域の実現を目指します。 そのために、妊娠期には父親と母親が共通して妊娠・出産・子育てに関する理解を深める機会を設け、出産後は乳幼児健診等を通じて乳幼児期における適切な情報提供を行います。 また、障害のある子どもの養育者同士の交流、子育て世代を地域で支えるネットワークづくりや困難を抱える若者の社会参加支援に取り組みます。
予算額	5,584 千円	
執行額	1,983 千円	
執行率	35.5%	
こども家庭支援課		
 両親教室		1 【拡】 妊娠期支援事業【570 千円】 父親と母親が共通して妊娠から育児までの知識を学び、意識を高めることで、妊婦とその家族が安心して出産・養育できる環境づくり (1) 「妊娠・出産マイカレンダー」を妊娠届の面接時に配布（母親向け・父親向け 1,500 部） (2) <u>両親教室について、全市的に実施されている平日分に加え、4回を土曜日に開催。土曜日の受入れ組数を拡大（年4回、計 72 組：2回開催 5月16組、8月14組）</u> <両親教室（こども青少年局）> 妊娠期の生活、子育てに必要な知識や技術の習得及び地域の仲間づくりを促進するための支援を実施（平日開催） 2 乳幼児期支援事業【4,003 千円】 乳幼児期における子どもとの関わり方等について情報提供と支援 (1) 乳幼児健診の待ち時間に栄養・歯科・育児講座を実施（年72回：4月～7月 23回実施） (2) 第1子の0歳児を養育する方を主な対象に、赤ちゃん教室を実施（年112回：5月～7月 42回実施） 3 発達障害児等支援事業【552 千円】 発達障害等を抱える子どもを持つ養育者同士の交流の場や支援を行う事業所の紹介を行うことで、子どもとの関わり方に悩む養育者を支える環境づくり (1) 発達障害児や先天性疾患の子どもを持つ養育者と支援者を対象に、「ふくっこの会」に対する支援を実施（年4～5回：5月 1回実施） (2) 区内の障害児通所支援事業所案内「あさひっ子」を更新・ホームページへ掲載しデジタル配信。区役所窓口においてタブレット端末を活用した案内を実施
 障害児通所支援事業所案内情報「あさひっ子」		

4 子育てネットワーク構築事業【280 千円】

子育て世帯が安心して子育てができるまちづくりを目指して、区民、子育て支援関係機関・団体、行政との協働により子育て支援のネットワークを構築し、地域の子育て情報を発信

- (1) 区民と関係機関・行政との協働により、安心して子育てができるまちづくりを目指し、「子育て支援連絡会」を実施（年3回：7月 1回実施）
- (2) 窓口でタブレットを利用し、子育て情報等を案内

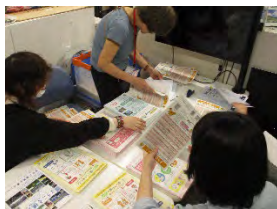
<地域子育て支援拠点事業（こども青少年局）>

就学前の子どもとその保護者が気軽に訪問でき、交流するスペースの提供、子育て相談の実施、子育て情報の提供、子育て関係機関のネットワーク構築などを行う地域子育て支援拠点「ひなたぼっこ／ひなたぼっこサテライト」の運営を委託

5 困難を抱える若者支援事業【179 千円】

ひきこもり等の若者が将来的な社会参加や就労につながるための支援

- (1) 区役所各課で開催する講演会等を社会体験機会として提供（4～7月 3回）
- (2) ひきこもり等への理解促進のため、区役所と関係機関が連携して区民まつりに出展



社会体験（封入作業）の様子

<地域ユースプラザ事業（こども青少年局）>

- ・地域における総合相談、ひきこもりからの回復期にある若者の居場所の運営等の事業経費に関する補助金を交付
- ・区役所にて毎月2回、ひきこもりや不登校などを抱える若者のための専門相談を実施

事業指標	赤ちゃん教室開催回数	子育ての不安の解消につながった と回答した養育者の割合 (対象：3歳児健診来所保護者)
	112 回	90%

Ⅱ-8		事業内容	
保育所地域子育て支援事業		地域の子育て支援を担う市立保育所を中心とした支援ネットワークの強化を図るとともに、子育て支援の場としての利用促進を図ります。 そのために私立保育所等と連携し、親子で楽しめる「あさひ子育てマルシェ」を開催します。さらに市立保育所では、絵本の貸出しを通じて未就園児の親子が気軽に訪れ、相談できる場を提供します。 これらの取組により、施設間の横のつながりを強化して保育の質の向上を図るとともに、子育て世代の孤立防止を目指します。	
予算額	1,772 千円	1 あさひ子育てマルシェ事業【827 千円】 区内の保育所・認定こども園や地域子育て支援拠点等が連携し、保育士による親子で楽しめる遊びや育児相談、施設紹介を行うイベント「あさひ子育てマルシェ」をエリアごとに実施 9月8日：希望が丘地区センター 9月18日：旭公会堂 9月30日：サンハート 10月8日：白根地区センター	
執行額	190 千円		
執行率	10.7%		
こども家庭支援課		2 市立保育所育児支援事業【945 千円】 市立保育所が未就園児家庭にとって開かれた子育て支援の場であり、子育て資源としての利用促進と地域における子育て環境の充実を図る取組 (1) <u>親子で絵本に触れることで乳幼児の感性の育ちを促すなど、家庭での読み聞かせの大切さや楽しさを伝えるため、月齢ごとに保育士がおすすめする絵本セットの貸出しを新たに開始（通年）（308 冊）</u> (2) 保育所の給食を有料で提供するランチ交流を実施（5回 12人） (3) 地域の方が保育所でボランティア活動を行い、園児の遊びや活動を支援するとともに、園児が地域で育つ意識を育む（通年）（65人）	
 あさひ子育てマルシェ (あさひくんとア・ソ・ボ)		＜保育資源ネットワーク構築事業（こども青少年局）＞ 保育資源間での保育や子育て支援に関する情報・ノウハウの共有化、保育の質の向上を目指した情報交換会や研究会等を開催	
 あさひ子育てマルシェ 園児作品		＜横浜市認定こども園及び保育所地域子育て支援事業（こども青少年局）＞ 保育所が持つ知識や技術を活用し、保護者の抱える子育ての不安や悩みの解消及び地域の育児力の向上を図るために、育児相談や育児講座、交流保育、施設の地域開放、子育てに関する情報提供を実施	
 保育園の絵本コーナー			
事業指標		あさひ子育てマルシェの開催数	あさひ子育てマルシェ 参加者の満足度
		4 回	80%

Ⅱ-9		事業内容	
地域福祉保健計画事業		「地域で支えあい安心して自分らしく暮らせるまち旭区」を目指し、 区民・関係機関・行政等が協働して「きらっとあさひプラン（旭区地域福祉保健計画）」第5期計画（令和8～12年度）の推進に取り組みます。	
予算額	2,007 千円		
執行額	290 千円		
執行率	14.4%		
福祉保健課		1 地域福祉保健計画推進・普及啓発事業【1,746 千円】 (1) 第5期区計画の推進・普及啓発及び地区別計画の推進支援（通年） ・普及啓発物品の作成（10月） ・区計画主体別リーフレットの作成（12月） ・普及啓発動画の作成（12月） (2) 第5期計画地区別計画リーフレットの配布等による周知（4月） (3) 地域の福祉保健活動紹介と区民の参加促進（広報よこはま掲載 ほか） (4) 地区別計画支援のため、地区別支援チーム向け各種研修を実施 （4・5月） (5) きらっとあさひ推進研修の実施（12月8日）	
 第5期計画冊子		2 地域福祉保健推進会議【261 千円】 旭区の保健・医療・福祉等の関係団体等との連携強化及び第5期計画の推進（11月）	
		<地域福祉保健計画推進事業（健康福祉局）> 第5期横浜市地域福祉保健計画（計画期間：令和6～10年度）の推進 第5期区計画（計画期間：令和8～12年度）の推進支援	
事業指標		旭区地域福祉保健計画（きらっとあさひプラン）認知度	区内地域ケアプラザ及び福祉保健活動拠点における福祉保健活動目的の利用者数
		22%	67,500 人

Ⅱ-10		事業内容	
地域のつながりづくりに向けた民生委員の活動支援事業		区内小学５・６年生が民生委員や主任児童委員とともに各種福祉活動に取り組む旭区独自のジュニアボランティア体験事業などへの支援や、民生委員活動・制度の普及啓発を行い、地域のつながりづくりを推進します。	
予算額	3,386 千円		
執行額	2,572 千円		
執行率	76.0%		
福祉保健課		1 民生委員活動支援事業【1,306 千円】	
 あさひ・ゆかいなコンサート  ジュニアボランティア (街頭募金活動)		(1) 旭区民生委員児童委員協議会への活動支援	
		(2) 主任児童委員連絡会主催による、乳幼児の保護者向けの子育て支援活動として「あさひ・ゆかいなコンサート」を実施（５月８日・参加者約 200 名）	
		(3) 民生委員制度普及啓発	
		・民生委員のなり手確保・認知度向上のための広報啓発物の作成・配布	
		・「民生委員・児童委員の日」（５月 12 日）におけるパネル展を実施	
		・区民まつりへ参加し啓発物等を配布（10 月 18 日）	
		2 ジュニアボランティア体験事業～民生委員とともに～	
		【2,080 千円】	
		(1) <u>就任式の開催（８月 1 日、165 人）</u>	
		(2) <u>各地区での活動（おおむね 8 ～11 月）</u>	
<u>活動内容例：街頭募金活動、高齢者施設訪問、地域清掃への参加、車いす体験、子育て支援体験など</u>			
(3) 体験発表会の開催（12 月 6 日）			
(4) 体験感想文集の発行（３月）			
<民生委員・児童委員事業（健康福祉局）> 地域福祉の担い手である民生委員・児童委員、主任児童委員の委嘱及び活動支援			
事業指標	来場者・参加者数（パネル展、区民まつり、ジュニアボランティア就任数)	民生委員充足率	
	1,350 人	100%	

Ⅱ-11		事業内容	
健康生活支援事業		区民の健康維持増進と健康寿命延伸を目標に、運動・栄養・歯科など生活習慣病の予防への取組を推進します。特に 20～40 代の働き・子育て世代の健康づくりを推進し、50 年後も健康でいられる区民を一人でも多く増やします。	
予算額	2,935 千円		
執行額	831 千円		
執行率	28.3%		
福祉保健課		1 ウォーキング推進事業【1,629 千円】	
 あさひさんさんウォーク 2026  あさひまちなか健康チェック （子育てマルシェ）  おにぎりあさひくんの人形劇		(1) よこはまウォーキングポイントアプリ登録の推進（通年）	
		(2) 「あさひさんさんウォーク 2026」をあさひの逸品と連携し開催	
		・協賛企業等との調整、協力依頼（4～6 月）	
		・ウォーキングスポット選定（5 月）	
		・周知（8 月～）、実施（10 月 1 日～11 月 30 日）	
		(3) 経年劣化した健康プレートの点検・撤去（通年）	
		2 働き・子育て世代の健康応援事業【684 千円】	
		(1) 働き子育て世代向けに「あさひまちなか健康チェック」実施（通年）	
		旭区福祉保健課主催	
		・区内商業施設（横浜四季の森フォレオ）で、薬剤師会等と連携し実施（6 月 28 日：参加延べ人数 721 人）	
・里山ガーデンフェスタ 2026 へのブース出展（9 月 26 日）			
他団体のイベントと連携して実施			
・あさひ・ゆかいなコンサート 2026（5 月 8 日：参加延べ人数 115 人）			
・子育て支援拠点			
・子育て世代向けイベント			
(2) 地域、関係機関、民間企業での出前健康講座実施（通年）			
3 虫歯予防啓発事業【225 千円】			
(1) 就学時健康診断での虫歯予防のための啓発チラシの配布（11 月）			
(2) 旭区歯科医師会と連携し、就学前の子どもと保護者向けイベント実施（2 月）			
4 おにぎりあさひくんの人形劇、食育啓発事業【397 千円】			
(1) おにぎりあさひくん人形劇の実施（6～3 月）（3 回：8 月末時点）			
(2) デジタル絵本・動画活用の推奨（通年）			
(3) ランチョンマットを活用した食育啓発を実施（通年）			
<第 3 期健康横浜 2 1（健康福祉局）> 「第 3 期健康横浜 2 1」の推進における重点取組である「よこはま健康アクション〔R6-R11〕」の推進		20～64 歳で 1 日 30 分・週 2 日以上 の運動を 1 年間継続している者の 割合	
		101 回	
事業指標		健康増進に係る啓発活動の実施	
		29%	

Ⅱ-12		事業内容	
認知症をみんなでささえるまちづくり事業		認知症になっても家族や本人が地域で安心して暮らせるよう、認知症に対する正しい知識・理解の普及を促進し、関係機関と連携し高齢者の孤立防止、見守りなど地域支援を進めます。	
予算額	1,114 千円	1 〔拡〕 啓発活動の展開【1,114 千円】 (1) 旭区版（新）認知症ケアパスガイド（仮称）作成（9月） 認知症当事者の方が「どのように世界が見えているのか」を知ることで、認知症の方との共生や、認知症かどうかにかかわらず支え合える暮らしを考えられるように「認知症世界の歩き方」版のケアパスガイドを作成（2,000 部） ・講演会や認知症サポーター養成講座等で配布 ・完成版をホームページでも公開予定 (2) 認知症講演会（10 月 14 日） ・認知症に関する知識だけでなく、認知症当事者の声を知っていただく区民向けの講演会を開催 ・認知症当事者の話、医師の講演、（新）ケアパスガイドの紹介等を実施 (3) 認知症サポーター養成講座開催支援（9 月以降） ・（新）ケアパスガイドを用いた認知症サポーター養成講座をケアプラザが開催できるように講師を派遣（ケアパスガイド完成以降 4 回） ・区とケアプラザの連絡会を開催 (4) 認知症協賛店との協力 自宅に戻れなくなっている認知症当事者と思われる方を一時的に保護し警察通報するなど、見守っていただく店舗について「協賛店」登録し、ステッカーを交付（通年） ・協賛店数：554 か所（8 年 3 月末） (5) 認知症カフェ等の周知 介護者同士が交流したり、認知症当事者や家族の方が集って情報共有等を行うことができる「介護者のつどい」と「認知症カフェ」の情報を、ホームページ上で周知（通年）（随時更新） ・介護者のつどい：6 か所、認知症カフェ：13 か所（8 年 7 月末）	
執行額	857 千円		
執行率	76.9%		
高齢・障害支援課		 認知症講演会の様子  認知症協賛店ステッカー ＜認知症高齢者等 SOS ネットワークシステム事業（健康福祉局）＞ 登録者（認知症高齢者等）の行方が分からなくなった際に、区内全体で見守り、保護するための仕組み。登録情報をもとに区役所・地域ケアプラザから発見協力機関（バス・鉄道・タクシー事業者等）に、日常業務の中での発見協力を依頼できる。【登録者】215 名（8 年 3 月末）【発見協力機関】36 か所 ＜チームオレンジ事業（健康福祉局）＞ ① 認知症の人と家族の希望・困りごとを把握し、継続して支援できる ② 認知症の本人や家族も地域の一員として活躍している ③ 認知症のひとが住みよいまちづくりに向けた活動に取り組んでいる 上記①～③すべてを満たす活動で、認知症の方が安心して自分らしく暮らせる地域づくりを目指した事業（7 年度より全地域ケアプラザで展開） ＜認知症サポーターキャラバン事業（健康福祉局）＞ 地域で認知症の人や家族を温かく見守り、自分のできる範囲で「応援」する人材である認知症サポーターを養成。区は認知症サポーター養成講座の開催を支援	
事業指標		チームオレンジ活動件数 （全包括圏域合計）	認知症当事者参加型チームオレンジの活動箇所
		195 回	13 箇所

Ⅱ-13		事業内容	
高齢者生きがいづくり支援事業		高齢者が住み慣れた地域で、健康で生きがいを見出した活動ができるよう、市内最大規模を誇る旭区老人クラブ連合会（通称：かがやきクラブ旭）への支援を行います。	
予算額	418 千円	1 老人クラブ支援事業【418 千円】《共催事業（年 11 回）》 (1) 各種スポーツ大会・講演会等の共催事業の実施 ・健康を進める運動講演会（6 月 18 日） ・輪投げ大会（6 月 25 日） ・横浜シニア大学（6 月 8 日～7 月 13 日） ・友愛委嘱式・講演会（7 月 9 日） ・ボッチャ大会（9 月 10 日） ・趣味の作品展（11 月 26 日～27 日） ・知識と教養を高める研修会（12 月 10 日） ・ことぶき大学（2 月 17 日） ・いきいき活動慰安大会（3 月 16 日） (2) <u>かがやきクラブ旭の会員数増の取組を推進</u> ・<u>e スポーツ体験会の共催実施（8 月 27 日 36 人、2 月）</u> ・広域老人クラブの広報支援	
執行額	62 千円		
執行率	14.8%		
高齢・障害支援課		 e スポーツ体験会の様子 <地域づくり型介護予防事業（健康福祉局）> 元気づくりステーション：身近な地域で、住民が主体となり仲間と一緒に介護予防・健康づくりに取り組むグループ活動。包括支援センターとともに運営支援等を実施。区内 25 か所	
事業指標		共催事業回数	参加者満足度アンケート
		10 回	90%

Ⅱ-14		事業内容	
障害理解推進・社会参加促進事業		旭区の人口は18区中6番目ですが、障害者手帳所持者数が身体障害4位、知的障害3位、精神障害5位と多く、精神科病院と障害者支援施設（入所施設）はともに市内で一番多く立地しています。 区域の障害者支援団体と障害当事者による障害理解啓発活動が、以前から地道に続いていることも区の特徴のひとつです。 区として、自立支援協議会等と連携してこうした啓発活動を支援し、障害理解を広めるとともに、相談支援ネットワークを推進し、障害のある方が安心して暮らせる地域づくりを推進します。	
予算額	710 千円		
執行額	316 千円		
執行率	44.5%		
高齢・障害支援課		1 障害理解推進・社会参加促進事業【710 千円】 (1) 精神保健福祉セミナー（2月26日）の開催支援 精神障害当事者が企画段階から参画し、区民等の精神保健への理解啓発を目的としたセミナーの開催を支援 (2) あっぱれフェスタ（12月5日開催）の開催支援 旭区地域自立支援協議会等、区内関係団体主催による障害理解啓発イベントの開催支援 (3) 相鉄沿線駅前マルシェの開催支援（10月19日～23日開催） 沿線4区（旭・瀬谷・保土ヶ谷・泉）の自立支援協議会主催（相模鉄道株式会社協力）による駅頭での自主製品等販売会の開催支援 (4) 旭区ふれあいスポーツ大会の開催支援（年2回/ボッチャ6月29日・105人参加、卓球10月26日） 区内の精神保健福祉支援関係団体が、スポーツをとおして相互理解を深め、当事者の社会復帰促進を図る目的で開催する大会を支援 (5) 精神科医による精神保健福祉相談 （ひかりが丘地域ケアプラザ、年6回） 精神障害者、精神保健に関する支援を必要としている地域住民、及びその支援者を対象に専門医による精神保健相談を実施 (6) 障害福祉事業所出張健康教室の開催（年5回） 横浜市歯科口腔保健推進計画に基づく「障害特性に応じた歯科口腔保健の正しい知識の普及啓発」に取組み、障害者の地域での暮らしを支援	
 あっぱれフェスタ  相鉄沿線駅前マルシェ （二俣川駅の様子）			
事業指標		精神保健福祉セミナー参加者数	精神保健福祉セミナー参加者満足度
		250 人	90%

Ⅲ GREEN×EXPO 2027 を契機とした魅力あるまちづくり

Ⅲ-1		事業内容	
あさひ魅力発見事業		マスコットキャラクター「あさひくん」を介した旭区の事業啓発や、文化・観光スポット、あさひくんを活用した商品を広げます。また、「あさひの逸品」を活用した商業振興など、旭区の魅力を発見・発信し、旭区への愛着と、住み続けたいまちの実現を目指します。	
予算額	3,655 千円		
執行額	973 千円		
執行率	26.6%		
地域振興課			
 あさひくん 4コマ漫画  あさひくんフォトフレーム（うま年）		1 あさひくん普及啓発事業【2,084 千円】 区の魅力発信や事業啓発のためのイラスト、啓発グッズの活用 (1) 広報よこはまあさひ区版「あさひくん 4 コマ漫画」（年 5 回程度） (2) デジタルコンテンツ ・あさひくんフォトフレーム（AR） ・アニメ「あさひくんのさがしもの」 ・アニメ「はやね・はやおき・あさごはん」 ・オリジナル体操「あさひくんとア・ソ・ボ！」【再掲】 (3) 啓発グッズ 「あさひくんランドセルカバー」（新入学児童対象）【再掲】 2 あさひくん貸出事業【377 千円】 あさひくんを通じた区の広報啓発の取組 (1) 着ぐるみの貸出 (2) あさひくん図形使用申請 (3) 「あさひくん」LINE スタンプ販売（旭区観光協会） 3 商業振興事業（あさひの逸品）【1,023 千円】 (1) 「あさひの逸品」キャンペーンの開催（10 月～11 月） ウォーキング推進事業「あさひさんさんウォーク」（福祉保健課）と連携して実施 (2) 「あさひの逸品」新規募集・認定（10 月～） <商店街活性化イベント助成事業（経済局）> 商店街が実施する地域内の交流や賑わいを創出するイベント支援 4 あさひ文化観光資源発信事業【171 千円】 (1) 畠山重忠公紹介冊子配布（通年） (2) 旭ガイドボランティアの会共催ウォーキングイベント「あさひ散歩」の広報支援（4 月～3 月：1 回/月） (3) 標柱・案内サインの管理（通年）	
事業指標		あさひくん貸出・図形申請件数	あさひくん認知度
		130 件	95%

Ⅲ-2	事業内容
GREEN×EXPO 2027 参加促進事業	GREEN×EXPO 2027 の開催に向け、横浜国際園芸博覧会旭区推進協議会による広報活動等による参加促進、EXPO の開催意義である生物多様性や脱炭素化に係る取組の普及啓発を推進します。また、自治会町内会等への花苗配布、花と緑のあふれる保育所づくり等による緑化推進や区内農業の周知による地産地消の推進を通じ、魅力あるまちづくりにつなげます。
予算額	
執行額	
執行率	
区政推進課、地域振興課 こども家庭支援課	1 拡 GREEN×EXPO 2027 参加促進【2,650 千円】
GREEN×EXPO 2027 PR ブース出展 (里山ガーデン) GREEN×EXPO 2027 PR ブース出展 (Yokohama Nature Week 2026) 2026 旭オープンガーデン お掃除アート	(1) 街中での GREEN×EXPO 2027 PR 装飾 ・トウキョウトウキョモニュメントの展示（展示場所：神奈川県警察運転免許センター） ・花のオブジェの展示（展示場所：神奈川県警察運転免許センター、旭スポーツセンター） ・横断幕の設置（区内全小中学校や歩道橋等、100 か所設置済） ・お掃除アート（区内 14 箇所で開催） ・区庁舎装飾（区庁舎内の 22 か所にサイネージを設置等） (2) 市民参加型イベントの実施 ・2026 旭オープンガーデン 【会場募集時期】 7 年 9 月 1 日～11 月 30 日 【開催時期】 8 年 4 月 3 日～5 月 10 日 【会場】 101 か所（昨年度：50 か所） 【4 区（旭区、瀬谷区、港北区、栄区）連携の取組】 市庁舎展示、市庁舎低層部及び各区施設デジタルサイネージへの掲出、よこはまウォーキングポイントスタンプラリーの実施 ・民間保育所等への花苗配布（5～6 月、計 22 か所） ・応援プログラム（広報物品の提供・貸与等、区民や団体と協力した PR） (3) GREEN×EXPO 2027 開催前記念イベント ・開催 100 日前記念イベントの実施（12 月 13 日、二俣川駅） (4) 区内大型イベントでの親子参加型ワークショップ出展 ・里山ガーデンフェスタ（春：4 月 25 日・秋） ・Yokohama Nature Week 2026（5 月 16・17 日） ・横浜 FC あさひ区民 DAY ・旭ふれあい区民まつり <GREEN×EXPO 広報・推進活動事業（脱炭素・GREEN×EXPO 推進局）> GREEN×EXPO 2027 の開催に向け、国や GREEN×EXPO 協会等と連携して開催に向けた取組を実施 <緑や花があふれる地域づくり事業（みどり環境局）> オープンガーデン等イベントの開催・花や緑を育む活動の支援などの地域に根差した各区での取組を進め、緑や花の楽しみづくりを推進

 GREEN×EXPO2027 PR 看板  あさひもぐもぐマルシェ  昨年度の花壇整備の様子 (今宿保育園)	2 脱炭素化推進に向けた普及啓発事業【1,025 千円】 (1) 「楽しくお家でエコ！実践講座」を開催（計 6 回） (2) 民間保育園等へ緑のカーテン用資材を配布（5 月、計 19 か所） (3) 区内小・中学校向けの YES 環境教育出前講座を通じた行動変容促進 ＜緑や花があふれる地域づくり（みどり環境局）＞ 区役所や図書館など多くの市民が訪れる公共施設において、市民が実感できる緑を創出・育成するための事業を実施 ＜子どもを育む空間での緑の創出・育成事業（みどり環境局）＞ 次世代を担う子どもたちが緑と親しみ、感性豊かに成長できるよう、子どもが多く時間を過ごす、保育園、小中学校を対象に多様な緑の創出・育成を実施 3 環境学習【637 千円】 (1) ふるさとの川環境学習【547 千円】 区内小学校（5 校）を対象に、帷子川などをフィールドとした環境学習を地域の NPO・企業と協働で実施（9～10 月） (2) ホタルの舞う里づくり【90 千円】 若葉台地区で専門家の指導のもと、ホタルの生育指導、幼虫の放流等を実施（専門家の派遣 4 回） 4 花いっぱい事業【3,755 千円】 (1) 自治会町内会等、植栽に意欲のある団体への花苗配布（6 月 7 日、11 月 29 日） (2) 花苗配布に合わせた GREEN×EXPO 2027 PR グッズの配布など、機運醸成に向けた取組実施 (3) 区役所・空閑地等の緑化推進（花の植替え）（5 月 16 日、11 月 14 日） 5 旭区の「農」の魅力 PR 事業【618 千円】 地元生産者・販売者・JA 横浜と連携した地産地消の取組を通じて、旭区の魅力を発信 (1) 「あさひもぐもぐマルシェ」を区役所で実施（月 1 回） (2) JA 横浜の協力による、区内イベントにおける野菜の出張販売 (3) 「あさひ直売所&地産地消マップ」を活用した広報啓発（通年） 6 地域と育てる花と緑のあふれる保育所づくり事業【1,000 千円】 市立保育所にて、園児や地域のボランティアと協力して季節ごとに花植えを実施し、その様子を SNS 等により発信（通年） ・市立保育所 4 園が旭オープンガーデンへ参加 ・<u>左近山保育園にて花壇整備（11 月）</u>	
事業指標	GREEN×EXPO2027 認知度向上に向けた取組	GREEN×EXPO2027 の認知度
	30 件	100%

Ⅲ-3		事業内容													
旭区広報事業		区民に向けて区・市等の各種事業を広報することで、区政に対する理解、協力を広げ、その円滑な推進を図ります。													
予算額	3,395 千円	そのために、「職員一人ひとりが広報マインドを醸成し、適切な手段で発信できる」、「チームあさひとして区の出組・イベントをPRできる」ことを目指し、「旭区役所の広報力の強化」に取り組めます。													
執行額	2,392 千円														
執行率	70.5%														
区政推進課															
		1 Web 広報事業【821 千円】													
旭区区民生活・防災マップ		(1) 「広報よこはま あさひ区版」WEB 版、旭区役所ホームページ、SNS (X・LINE) 等を活用し、市・区等の行政情報を発信 (通年)													
		8年度 (8月1日時点) (参考)													
		・X (旧 Twitter) 発信状況													
		<table><tr><th>投稿数</th><th>アクセス件数</th><th>アクセス件数 上位3位</th></tr><tr><td>115 件</td><td>10 万件</td><td>① 6月22日 畠山重忠公命日 ② 7月8日 トウモロコシ収穫体験のお知らせ ③ 5月7日 きらっとあさひプランの展示報告</td></tr></table>	投稿数	アクセス件数	アクセス件数 上位3位	115 件	10 万件	① 6月22日 畠山重忠公命日 ② 7月8日 トウモロコシ収穫体験のお知らせ ③ 5月7日 きらっとあさひプランの展示報告							
投稿数	アクセス件数	アクセス件数 上位3位													
115 件	10 万件	① 6月22日 畠山重忠公命日 ② 7月8日 トウモロコシ収穫体験のお知らせ ③ 5月7日 きらっとあさひプランの展示報告													
		・記者発表件数：10 件													
		(2) 職員向け研修を実施することで、一人ひとりが伝える担い手としての意識を醸成し、相手にわかりやすく伝える広報力の強化を推進 (年3回)													
		8年度実施予定 (参考)													
		<table><tr><th></th><th>研修名・実施日</th><th>内容</th></tr><tr><td>第1回</td><td>「広報基礎講座」 (5月27日実施)</td><td>広報よこはまあさひ区版を活用した広報、SNS での情報発信等</td></tr><tr><td>第2回</td><td>「デザイン基礎研修」 (6月22日実施)</td><td>チラシ作成のデザインの基礎、より効果的なフォント、色の選び方</td></tr><tr><td>第3回</td><td>「写真撮影のコツ講座」 (9月上旬実施予定)</td><td>人物・集合写真の撮り方、物撮り時のポイント、写真の加工等</td></tr></table>		研修名・実施日	内容	第1回	「広報基礎講座」 (5月27日実施)	広報よこはまあさひ区版を活用した広報、SNS での情報発信等	第2回	「デザイン基礎研修」 (6月22日実施)	チラシ作成のデザインの基礎、より効果的なフォント、色の選び方	第3回	「写真撮影のコツ講座」 (9月上旬実施予定)	人物・集合写真の撮り方、物撮り時のポイント、写真の加工等	
	研修名・実施日	内容													
第1回	「広報基礎講座」 (5月27日実施)	広報よこはまあさひ区版を活用した広報、SNS での情報発信等													
第2回	「デザイン基礎研修」 (6月22日実施)	チラシ作成のデザインの基礎、より効果的なフォント、色の選び方													
第3回	「写真撮影のコツ講座」 (9月上旬実施予定)	人物・集合写真の撮り方、物撮り時のポイント、写真の加工等													
		2 旭区区民生活・防災マップ発行事業【2,574 千円】													
		主に転入区民向けに旭区での新生活に活用してもらうため、「旭区区民生活・防災マップ」を 20,000 部作成 (単年発行)													
事業指標		SNS 年間投稿数	SNS 年間アクセス数												
		365 件	50 万件												



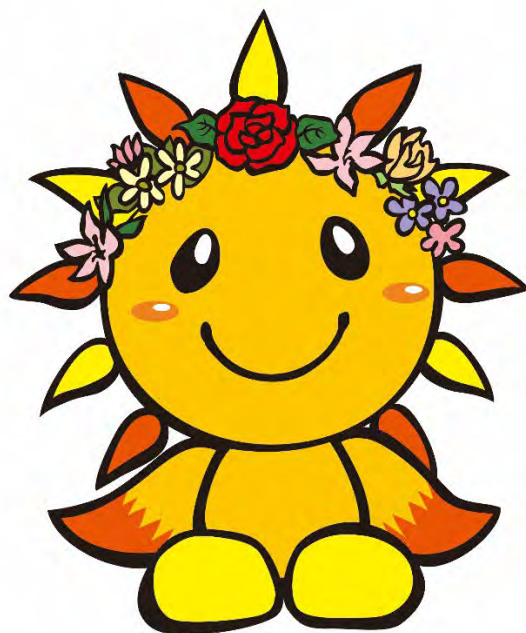
旭区区民生活・防災マップ

Ⅳ 区民サービスの向上

Ⅳ- 1		事業内容	
区役所満足度向上事業		正確・迅速・丁寧で親しみやすいサービスの提供に向け、各事業に取り組めます。 1 拡 区民ニーズ迅速対応事業【7,014 千円】 来庁者の利便性向上や執務環境改善等の区庁舎環境整備（通年） ・椅子更新、防犯カメラの設置、その他庁舎環境の改善 2 一時託児サービス事業【156 千円】 区庁舎内託児室での一時託児サービスの実施 （乳幼児健診実施日に開室：毎月 6 ～ 8 回程度） 3 ICT 環境整備事業【393 千円】 (1) WEB 会議用環境・インターネット FAX 運用（通年） (2) ICT 機器の新規導入（随時） 4 CS 向上事業【523 千円】 職員の接遇力・行政対象暴力への対応力の向上を目的とした、応対マナー等研修、人権啓発研修及び認知症・自殺対策・生活困窮などの行政課題についての感度を高めるための人材育成研修を実施 (1) 応対スキルアップ研修 ・年 4 回実施予定（上半期 2 回、下半期 2 回） (2) 人権啓発研修 ・通年：責任職研修、職員研修、区民向け人権啓発の取組 (3) 旭区人権啓発講演会 ・年 1 回実施予定（11～2 月） (4) 行政課題について感度を高めるための人材育成研修 5 ES 向上事業【52 千円】 あさひ改善プロジェクトの取組等を通じた職場環境の向上 6 新 行政対象暴力弁護士委任事業【436 千円】 各課窓口等で発生する行政対象暴力について、法律相談のほか、被害職員への対応・相談、警察・検察との調整、加害者側との調整などを弁護士に委任する事業を実施 (1) 法律相談（通年：年間 5 件を想定） (2) 弁護士委任（通年：年間 3 件を想定）	
予算額	8,574 千円		
執行額	1,181 千円		
執行率	13.8%		
総務課			
 一時託児の様子			
事業指標	応対スキルアップ研修	区民意識調査「区役所の窓口対応」 で満足・やや満足の割合	
	4 回	前回調査結果から向上	

V 統合事業費

V-1		事業内容
統合事業費		18 区で共通している事業費
予算額	23,487 千円	
執行額	22,831 千円	
執行率	97.2%	
		1 広報よこはまあさひ区版発行事業【10,189 千円】 区民に向けて区・市等の各種事業を広報することで、区政に対する理解、協力を広げ、その円滑な推進を図ります。 2 広聴・相談事業【2,283 千円】 区民の日常生活の様々な困りごと等についての専門相談を開催します。区民の意見、要望、提案、苦情等を直接把握し、区政の運営に反映させるとともに、区政の合理的運営に役立てます。 3 クリーンタウン横浜事業【1,510 千円】 区内に2か所ある美化推進重点地区（鶴ヶ峰駅周辺、二俣川駅周辺）において、委託による清掃を定期的実施し、清潔できれいな街づくりを推進します。 4 緊急時情報システム運用事業【907 千円】 災害や地域に関する緊急情報を、一斉に電話で発信することにより、連合自治会長等へ効率的かつ効果的な情報の伝達を図るとともに、web サイトやメール等他の情報伝達ツールと併せて活用することで、情報伝達手段の多様化を図ります。 5 スポーツ推進委員支援費【2,278 千円】 スポーツ推進委員は、地区において、地域の人たちとの連帯と委員相互の協力のもと、地域に根ざしたスポーツやレクリエーションの振興事業の企画・立案・実施並びに普及活動など、地域の多様化に即した事業を展開しています。また、各種スポーツ・レクリエーション団体その他関係団体の事業について協力します。 6 青少年指導員事業【4,500 千円】 青少年の健全育成に向けて、青少年指導員が中心となり、関係団体や地域と連携して企画、運営し、地域に根ざした青少年健全育成活動を実施します。 7 学校・家庭・地域連携事業【1,610 千円】 次代を担う青少年を育成するため、11 中学校区に対して補助金交付し、学校・家庭・地域が相互に連携しそれぞれの教育機能を発揮することを支援します。（11 学校区交付済） 8 健康づくり月間【210 千円】 区内の保健・衛生・医療に関わる団体が連携し、健康づくりに関する情報提供や相談活動（健康フェア）を区民まつりに合わせて実施します。



旭区マスコットキャラクター
あさひくん

もっとつながり、育てる“あさひ”の未来
～GREEN×EXPO 2027 開催地元区として～

令和9年度 予算編成に向けて（案）

区の基本目標

もっとつながり、育てる“あさひ”の未来 ～GREEN×EXPO 2027 開催地元区として～

GREEN×EXPO 2027(横浜グリーンエキスポ)の開催や鶴ヶ峰駅周辺の基盤整備など(連続立体交差事業、北口周辺地区まちづくり等) 未来に向けたまちづくりの動きを最大限活かし、地域の活性化や環境行動の促進、子育て世代をはじめとする定住・転入促進につながる取組を推進します。

また、生活の基盤となる安心・安全への取組や、地域での支え合い、顔の見える人と人とのつながりづくりに引き続き重点的に取り組み、「もっとつながり、育てる“あさひ”の未来」の実現を目指します。

I 横浜グリーンエキスポを契機とした魅力あるまちづくり

旭区の自然や文化、歴史を活かし、横浜グリーンエキスポの開催を契機に、旭区の魅力を広く発信します。

- ・横浜グリーンエキスポへの参加促進
- ・サーキュラーエコノミー※へ向けた行動変容につながる取組の推進
- ・“豊かな自然”と“都市の暮らし”が共存した旭区の魅力発信
- ・働き・子育て世代をはじめとした定住・転入の取組の促進

※従来の 3R の取組に加え、資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動

II 安心・安全

誰もが安心して暮らせるまちを目指し、防災・防犯、交通安全、まちの美化など、生活の基盤を支える取組を進めます。

- ・区民一人ひとりの防災・防犯などへの関心・意識の向上
- ・防災組織や関係機関との連携した地域防災力のさらなる強化
- ・地域での見守りやつながりづくりの推進

III 暮らし・コミュニティ・地域の力

「地域で支えあい 安心して自分らしく暮らせるまち」を目指し、第5期きらっとあさひプランを推進します。また、災害時などの困ったときに助け合える、顔の見えるつながりづくりのため、身近な地域での交流・体験・学びの機会の充実に取り組みます。

- ・自治会・町内会をはじめとした地域活動（担い手）支援と地域チャレンジの後押し
- ・こども・子育て家庭への切れ目のない支援と、こどもの成長の機会づくり
- ・高齢者や障害者をはじめ、誰もが自分らしく暮らせる地域づくり
- ・健康づくりの推進
- ・スポーツや文化を通じた多世代交流の促進

これらの目標達成に向け、「チームあさひ」として職場の枠を超え協力し、利便性の高いサービスの提供や、庁舎環境の改善など、区民の視点に立った行政サービスを着実に推進していきます。